

第 13 回川口商工会議所リアルタイム景況調査
調査報告書（2018 年 1-3 月期）

COPY

平成 30 年 5 月
川口商工会議所

リアルタイム景況調査実施要項

1. 調査目的

本調査は、市内会員企業（中小企業、小規模事業者）の景況感や、課題等を広く聴取し、データの集積及び周知、延いては要望事項の取りまとめに供するために実施するものである。

2. 調査時期

原則 4 半期に 1 回実施する。（年 4 回）

3. 第 13 回景況調査実施期間

2018 年 4 月 18 日（水）～ 5 月 1 日（火）

4. 調査方法

FAX による送付、FAX による回答

5. 調査対象

会員事業所：3,002 社（市内小規模事業者：FAX 登録有り）
（商工会議所部会）
工業部会、商業部会、建設不動産部会、流通業部会
サービス業部会

6. 回収数

220 件回収/3,002 件（回収率 7.3%）

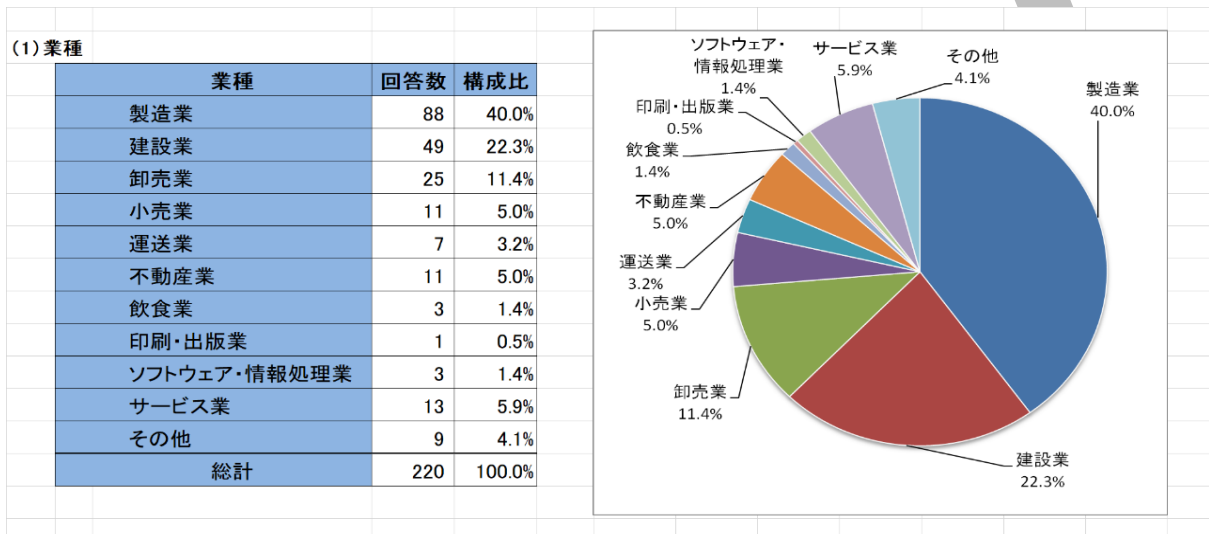
※前回（第 12 回）：234 件回収/3,046 件（回収率 7.7%）

【目次】

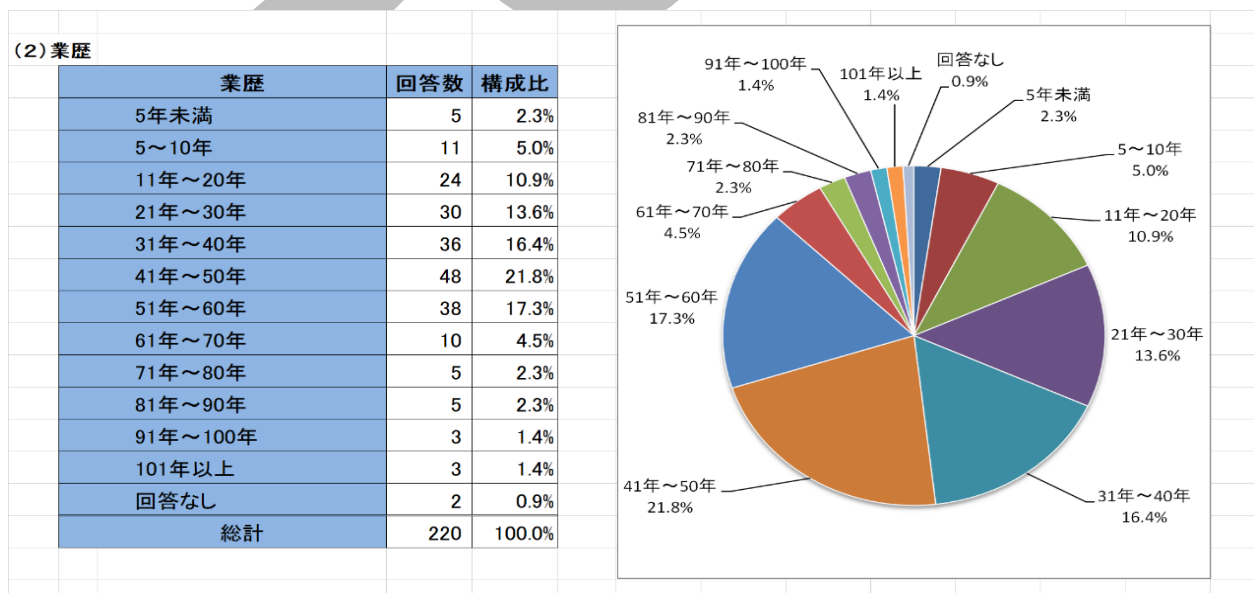
調査概要	P 2
基本調査	P 3
属性分析	P 2 0
調査票	P 3 8

問 1. 回答者属性

(1) 業種



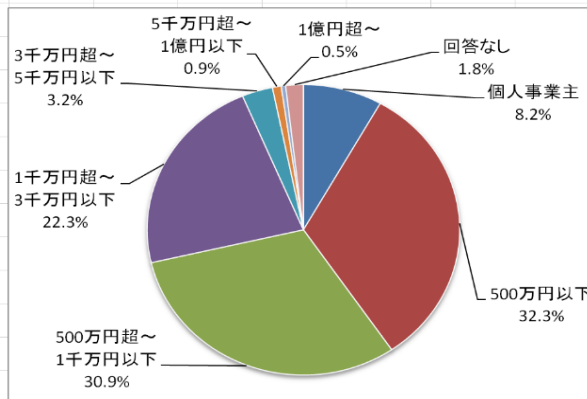
(2) 業歴



(3) 資本金

(3) 資本金

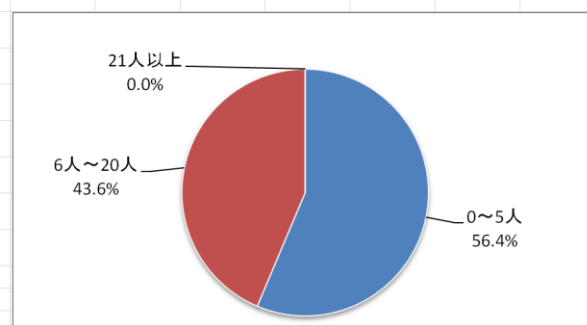
資本金	回答数	構成比
個人事業主	18	8.2%
500万円以下	71	32.3%
500万円超～1千万円以下	68	30.9%
1千万円超～3千万円以下	49	22.3%
3千万円超～5千万円以下	7	3.2%
5千万円超～1億円以下	2	0.9%
1億円超～	1	0.5%
回答なし	4	1.8%
総計	220	100.0%



(4) 従業員数

(4) 従業員数

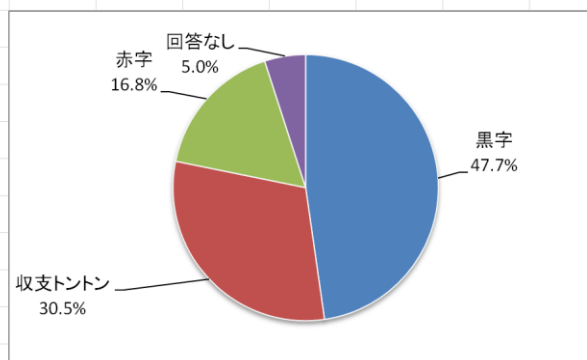
従業員数	回答数	構成比
0～5人	124	56.4%
6人～20人	96	43.6%
21人以上	0	0.0%
総計	220	100.0%



(5) 収益状況

(5) 収益状況

収益状況	回答数	構成比
黒字	105	47.7%
収支トントン	67	30.5%
赤字	37	16.8%
回答なし	11	5.0%
総計	220	100.0%



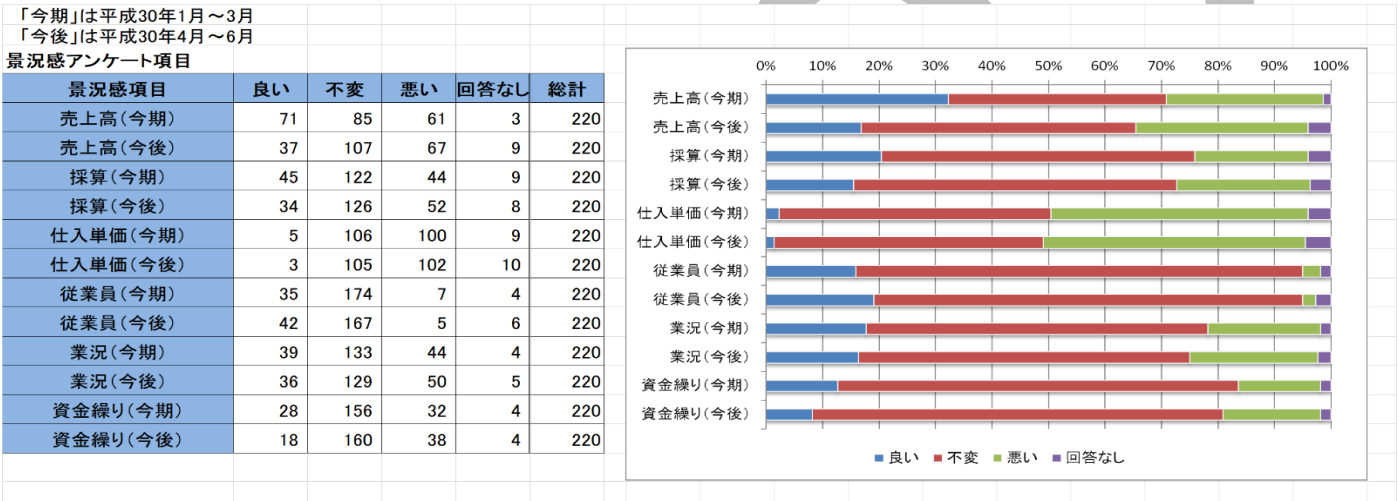
川口市の企業における今期 1-3 月の「収益状況」は、黒字が 47.7%（前期 10-12 月:42.3%）、収支トントン 30.5%（同：31.6%）、赤字 16.8%（同：15.8%）、回答なし 5.0%（同：10.3%）となっており、黒字の回答企業が 5.4%、赤字が 1.0%増加した一方、収支トントンの 1.1%、回答なしが 5.3%減少しました。前期に比べて今期は黒字が若干増加しました。

「黒字」の回答が多数の階層は「業種別」の製造業、建設業、卸売業、運送業、不動産業、印刷・出版業、サービス業の 7 業種（同：+2）、「業歴別」の 5 年～50 年、61 年～70 年、81 年～90 年の 7 階層（同：+1）、「資本金別」の 500 万円超～5 千万円以下の 3 階層（同：±0）、「従業員数別」は 0 人～20 人の 2 階層（同：-2）です。「収支トントン」の回答が多数の階層は「業種別」のソフトウェア・情報処理業、その他の 2 業種（同：±0）、「業歴別」の 5 年未満、51 年～60 年の 2 階層（同：±0）、「資本金別」の 1 億円超の 1 階層（同：-1）、「従

業員数別」の0階層（同：-1）です。「赤字」の回答が多数の階層は「業種別」飲食業の1業種（同：-1）です。
「業歴別」「資本金別」「従業員数別」では「赤字」の回答が多数の階層はありませんでした。

今回の調査の概要

今期（1-3月）は売上高DI、業況DI、採算DI、資金繰りDIが一転して悪化し、先行きはマイナスに転じる。従業員DIは一旦緩和するが、仕入単価DI悪化も長期化し景気後退が懸念される。



各項目のDIの推移

	2017年 1-3月	2017年 4-6月	2017年 7-9月	前期 10-12月	今期 1-3月	先行き 4-6月
2-1. 売上高DIの比較(「増加」-「減少」)	-0.7	-10.6	10.0	21.8	4.6	-13.7
2-2. 採算DIの比較(「好転」-「悪化」)	-5.6	-12.7	-0.3	9.4	0.5	-8.1
2-3. 仕入単価DIの比較(「下落」-「上昇」)	-34.3	-30.6	-29.9	-43.6	-43.2	-45.0
2-4. 従業員DIの比較(「不足」-「過剰」)	22.3	16.9	18.9	23.5	12.7	16.8
2-5. 業況DIの比較(「好転」-「悪化」)	-2.3	-8.8	2.3	11.1	-2.3	-6.3
2-6. 資金繰りDIの比較(「好転」-「悪化」)	-8.0	-10.9	-6.0	0.8	-1.8	-9.1

企業の景況感は売上高DIは前期21.8から今期4.6、採算DIは前期9.4から今期0.5、業況DIは前期11.1から今期-2.3、資金繰りDIは前期0.8から今期-1.8と悪化し、業況DIと資金繰りDIはマイナスに転じました。一方、従業員DIは前期23.5から今期12.7と改善しましたが、3月の有効求人倍率は1.59倍と依然として人手不足が続いており、前述の売上高の減少、採算・業況の悪化に伴う不足感の緩和が理由と考えられます。仕入単

価 DI は前期-43.6 から今期-43.2 と悪化のまま横ばいで推移しています。

業種別の多数回答（今期） ※空欄は回答が分かれているもの、NAは回答なし

今期：平成30年1-3月							
業種	売上高	採算	仕入単価	従業員数	業況	資金繰り	
製造業	不変	不変	上昇	不変	不変	不変	
建設業	不変	不変	不変	不変	不変	不変	
卸売業	減少	不変	上昇	不変	不変	不変	
小売業	減少	悪化	上昇	不変		不変	
運送業	増加				不変	不変	
不動産業	不変	不変	不変	不変	不変	不変	
飲食業		不変	上昇	不変	不変	不変	
印刷・出版業	増加	不変	不変	不変	悪化	悪化	
ソフトウェア・情報処理業	不変	不変	上昇	不変	不変	不変	
サービス業	不変	不変	不変	不変	不変	不変	
その他	不変	不変	不変		不変	不変	

業種の特徴では、建設業、不動産業、サービス業の3業種で全て「不変」の回答が多数で、横ばいといえます。中でも不動産業は9期連続で全て「不変」の回答が多数です。製造業は仕入単価が前期に続き今期も「上昇」の回答が多数になりました。卸売業は売上高が前期「増加」から今期「減少」、仕入単価が前期同様今期も「上昇」となりました。小売業は前期売上高「増加」から今期「減少」、採算が前期「好転」から今期「悪化」、仕入単価は前期同様「上昇」の回答が多数となりました。運送業は売上高が前期回答が分かれていましたが、今期「増加」になりました。飲食業は前期採算と資金繰りで回答が分かれていましたが今期は共に「不変」、仕入単価は前期同様今期も「上昇」の回答が多数になりました。印刷・出版業は前期全て「不変」の回答が多数でしたが、今期は売上高が「増加」、業況と資金繰りがともに「悪化」の回答が多数となりました。ソフトウェア・情報処理業は前期全て「不変」の回答が多数でしたが、今期仕入単価が「上昇」の回答が多数となりました。サービス業は前期売上高で回答が分かれていましたが今期「不変」の回答が多数となりました。その他は前期売上高が「増加」、仕入単価が前期「上昇」の回答が多数でしたが今期共に「不変」の回答が多数となりました。

一方、先行きの見通しでは売上高 DI は-13.7、採算 DI は-8.1、業況 DI は-6.3、資金繰り DI は-9.1 と更に悪化し、売上高 DI と採算 DI は再びマイナスに転じる見込みです。また、従業員 DI は 16.8 と再び悪化します。仕入単価 DI は-45.0 と依然として厳しい見通しで、改善する兆しが見えません。

業種別の多数回答（先行き）

今後：平成30年4-6月							
業種	売上高	採算	仕入単価	従業員数	業況	資金繰り	
製造業	不変	不変	上昇	不変	不変	不変	
建設業	不変	不変	上昇	不変	不変	不変	
卸売業	不変	不変	上昇	不変	不変	不変	
小売業		不変	上昇	不変	不変	不変	
運送業		悪化		不変	不変	不変	
不動産業	不変	不変	不変	不変	不変	不変	
飲食業	不変	不変	不変	不変	不変	不変	
印刷・出版業	不変	不変	不変	不変	悪化	悪化	
ソフトウェア・情報処理業	減少	悪化	不変	不変	悪化	不変	
サービス業	不変	不変	不変	不変	不変	不変	
その他		不変	不変		不変	不変	

業種の特徴では、不動産業、サービス業の2業種で今期と同様、先行きも全て「不変」の回答が多数で、また飲食業の1業種も先行きは全て「不変」の回答が多数と横ばいで推移する見通しです。製造業は今期同様先行きも仕入単価が「上昇」の見込みです。建設業は仕入単価が今期「不変」から先行きは「上昇」の見込みです。卸

売業は今期売上高が「減少」から先行き「不変」、仕入単価は今期同様先行きも「上昇」の見通しです。小売業は今期売上高「減少」から先行きは回答が分かれ、採算が今期「悪化」から先行きも「不変」、仕入単価は今期同様先行きも「上昇」の見込みです。運送業は売上高が今期「増加」から先行きは回答が分かれ、採算は今期回答が分かれていましたが先行き「悪化」の見込みです。印刷・出版業は今期売上高が「増加」から先行きは「不変」、業況と採算は今期同様先行きも「悪化」の見込みです。ソフトウェア・情報処理業では今期売上高、採算、業況が「不変」から先行きは売上高「減少」、採算「悪化」、業況「悪化」に、仕入単価が今期「上昇」から先行きは「不変」の回答が多数となりました。

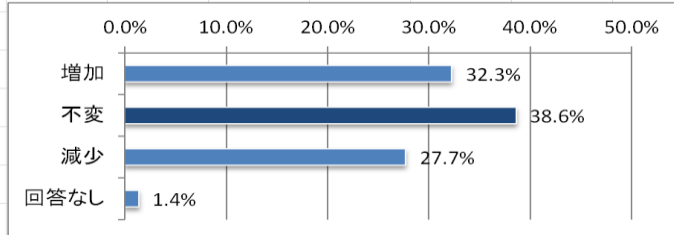
2018年3月日銀短観は大企業製造業の景況感が8四半期ぶりに前期より悪化しました。円相場が1ドル＝106円台の円高となり、原油や鉄鉱石など資源価格も上昇したほか、約4割の業種で人手不足を示す指標が過去最悪となりました。また、内閣府が発表した18年1～3月期の国内総生産（GDP）は実質年率換算で0.6%減と9四半期ぶりのマイナスとなりました。個人消費や設備投資など内需が振るわず、景気のけん引役となっている輸出の伸びも鈍化しました。先行きも外需頼みの経済成長は米中の貿易摩擦や原油高などのリスクをはらみます。景気後退は中小企業にも広がりを見せており、今回のリアルタイム調査でも川口市の企業にも売上高DI、採算DI、業況DIが今期、先行きともに軒並み悪化しています。仕入単価DIは悪化のまま横ばいを続け、今期不足感の緩和した従業員DIも先行きは再び悪化しています。今期の景況感の悪化が一時的なもので終わるのか、それともさらに景気悪化が進むのか。次回のリアルタイム調査の結果が判断材料として注目されます。

問2．景況感について

2－1．売上高

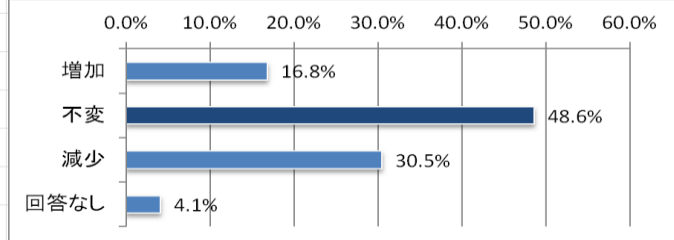
売上高(1)今期(10月～12月と比べ)

売上高(今期 1月～3月)	回答数	構成比
増加	71	32.3%
不変	85	38.6%
減少	61	27.7%
回答なし	3	1.4%
総計	220	100.0%



売上高(2)今後の先行き見通し(4月～6月)

売上高(今後の見通し)	回答数	構成比
増加	37	16.8%
不変	107	48.6%
減少	67	30.5%
回答なし	9	4.1%
総計	220	100.0%



今期1-3月の川口市の企業の売上高は、「増加」32.3%（前期10-12月：38.0%）、「不変」が38.6%（同：44.0%）、「減少」が27.7%（同：16.2%）、回答なしが1.4%（同：1.7%）です。「増加」の回答が5.7%減った一方、「減少」の回答が11.5%と大幅に増え、前期まで2期連続で改善していましたが、今期は一転して悪化しました。

「増加」の回答が多数の階層は「業種別」では運送業、印刷・出版業の2業種（同：-1）、「業歴別」では5年未満～10年、31年～40年の3階層（同：±0）、「資本金別」の500万円超～3千万円以下の2階層（同：+1）、「従業員別」の6人～20人の1階層（同：-1）です。一方、「減少」は「業種別」の卸売業、小売業の2業種（同：+2）、「業歴別」の41年～60年、101年以上の3階層（同：+3）、「資本金別」の3千万円超～5千万円以下の1階層（同：+1）となっています。

今後の先行き見通しでは「増加」が16.8%、「不変」が48.6%、「減少」が30.5%、回答なしが4.1%です。「増加」が15.5%と大幅に減る一方、「減少」が2.8%「不変」が10.0%増えており、更に悪化する見通しです。

「増加」の回答が多数の階層は「業歴別」の5年未満の1階層です。「減少」の回答が多数の階層は「業種別」のソフトウェア・情報処理業の1業種、「業歴別」の91年～101年以上の2階層、「資本金別」の個人事業主、1千万円超～3千万円以下の2階層です。「不変」の回答が多数の階層は「業種別」の製造業、建設業、卸売業、不動産業、飲食業、印刷・出版業、サービス業の7業種、「業歴別」の5年～90年、回答なしの10階層、「資本金別」の500万円以下～1千万円以下、5千万円超～1億円超、回答なしの5階層、「従業員数別」0～20人の2階層です。

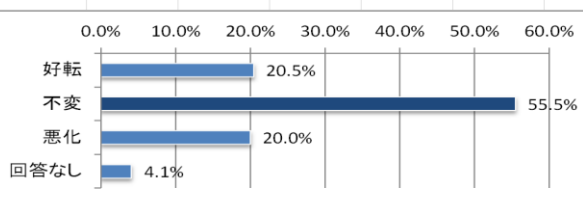
売上高DIの比較では、川口市の企業は前期の21.8から今期4.6と大幅に悪化し、先行きはさらに悪化しー13.7とマイナスに転じる見通しです。今期は川口市の企業の売上高DIだけがプラスでしたが、先行きのマイナス幅は日本商工会議所、埼玉県四半期動向調査よりも大きく、売上高DIの悪化が際立っています。

2-1. 売上高DIの比較(「増加」-「減少」)						
	2017年 1-3月	2017年 4-6月	2017年 7-9月	前期 10-12月	今期 1-3月	先行き 4-6月
川口商工会議所「リアルタイム景況調査」	-0.7	-10.6	10.0	21.8	4.6	-13.7
日本商工会議所「LOBO(早期景気観測)」	-22.4	-10.2	-10.7	-9.0	-11.3	-10.0
中小機構「中小企業景況調査」	-14.3	-13.1	-14.2	-12.5	-13.2	—
埼玉県四半期経営動向調査	-23.5	-17.7	-17.4	-3.1	-21.9	-5.3
日本銀行調査統計局「日銀短観」	—	—	—	—	—	—

2-2. 採算

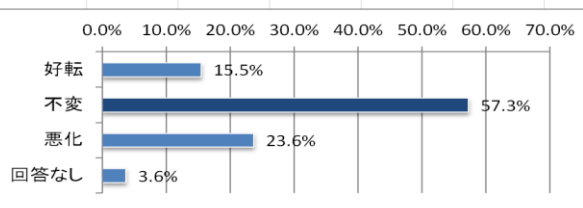
採算(1) 今期(10月～12月と比べ)

採算(今期 1月～3月)	回答数	構成比
好転	45	20.5%
不変	122	55.5%
悪化	44	20.0%
回答なし	9	4.1%
総計	220	100.0%



採算(2) 今後の先行き見通し(4月～6月)

採算(今後の見通し)	回答数	構成比
好転	34	15.5%
不変	126	57.3%
悪化	52	23.6%
回答なし	8	3.6%
総計	220	100.0%



今期1-3月の川口市の企業の採算(経常利益)は、「好転」が20.5%(前期10-12月:26.1%)、「不変」が55.5%(同:53.4%)、「悪化」が20.0%(同:16.7%)、「回答なし」が4.1%(同:3.8%)です。「好転」が5.6%減少する一方、不変が2.1%、「悪化」が3.3%増加しており、売上高と同様に前期に比べて悪化しました。

「好転」の回答が多数の階層は「業歴別」の5年未満の1階層(同:±0)です。「悪化」の回答が多数の階層は「業種別」の小売業の1業種(同:±0)です。「不変」の回答が多数の階層は「業種別」の製造業、建設業、卸売業、不動産業、飲食業、印刷・出版業、ソフトウェア・情報処理業、サービス業、その他の9業種(同:+1)、「業歴別」の11年～70年、81年～90年の7階層(同:-3)、「資本金別」の個人事業主、500万円以下～1千万円以下、3千万円超～1億円超、回答なしの7階層(同:+1)、「従業員数別」の0～20人の2階層(同:-3)です。

一方、今後の採算の先行き見通しは、「好転」が 15.5%、「不変」が 57.3%、「悪化」が 23.6%、「回答なし」が 3.6%でした。「悪化」が 3.6%、「不変」が 1.8%増えた一方、「好転」が 5.0%、「回答なし」が 0.5%減少しており、今期に続き先行きは更に悪化する見込みです。

全ての属性で「好転」の回答が多数の階層はありませんでした。「悪化」の回答が多数の階層は「業種別」の運送業、ソフトウェア・情報処理業の 2 業種、「資本金別」の 3 千万円超～5 千万円以下の 1 階層です。「不変」の回答が多数の階層は「業種別」の製造業、建設業、卸売業、小売業、不動産業、飲食業、印刷・出版業、サービス業、その他の 9 業種、「業歴別」の 5 年～100 年の 10 階層、「資本金別」の 500 万円以下～3 千万円以下、5 千万円超～1 億円超、回答なしの 6 階層、「従業員数別」の 0～20 人の 2 階層です。

採算 DI の比較では、川口市の企業は前期 9.4 と好転していましたが、今期は 0.5 と大幅に悪化しました。先行きも -8.1 と更に悪化しマイナスに転じる見込みです。しかしながら日本商工会議所、中小機構、埼玉県調査に比べると川口市の採算 DI のマイナス幅は小さくなっています。

2-2. 採算DIの比較(「好転」-「悪化」)						
	2017年 1-3月	2017年 4-6月	2017年 7-9月	前期 10-12月	今期 1-3月	先行き 4-6月
川口商工会議所「リアルタイム景況調査」	-5.6	-12.7	-0.3	9.4	0.5	-8.1
日本商工会議所「LOBO(早期景気観測)」	-22.2	-13.1	-14.6	-14.2	-17.1	-15.0
中小機構「中小企業景況調査」	-25.2	-18.8	-19.2	-20.3	-23.6	-18.9
埼玉県四半期経営動向調査	-26.6	-21.7	-20.8	-14.9	-27.1	-14.7
日本銀行調査統計局「日銀短観」	—	—	—	—	—	—

2-3. 仕入単価

仕入単価(1) 今期(10月～12月と比べ)					
仕入単価(今期 1月～3月)	回答数	構成比			
下落	5	2.3%			
不変	106	48.2%			
上昇	100	45.5%			
回答なし	9	4.1%			
総計	220	100.0%			
仕入単価(2) 今後の先行き見通し(4月～6月)					
仕入単価(今後の見通し)	回答数	構成比			
下落	3	1.4%			
不変	105	47.7%			
上昇	102	46.4%			
回答なし	10	4.5%			
総計	220	100.0%			

今期 1-3 月の川口市の企業の仕入単価は、「下落」が 2.3% (前期 10-12 月 : 1.3%)、「不変」が 48.2% (同 : 48.7%)「上昇」が 45.5% (同 : 44.9%)、「回答なし」が 4.1% (同 : 5.1%) です。前期の仕入単価は大幅に上昇しましたが、今期はほぼ横ばいであり、依然として厳しい状況が続いています。

「上昇」の回答が多数の階層は「業種別」の製造業、卸売業、小売業、飲食業、ソフトウェア・情報処理業の 5 業種 (同 : -1)、「業歴別」では 11 年～20 年、51 年～60 年、71 年～80 年、91 年～101 年以上の 5 階層 (同 : ±0)、「資本金別」の個人事業主、1 千万円超～3 千万円以下の 2 階層 (同 : ±0)、「従業員数別」の 6 人～20 人の 1 階層 (同 : ±0) でした。「不変」の回答が多数の階層は「業種別」の建設業、不動産業、印刷・出版業、サ

ービス業、その他の5業種（同：+1）、「業歴別」の5年～10年、21年～50年、61年～70年、81年～90年、回答なしの7階層（同：±0）、「資本金別」の500万円以下～1千万円以下、1億円超、回答なしの4階層（同：±0）、「従業員数別」は0～5人の1階層（同：-4）です。前期に続き全ての属性で「下落」の回答が多数の階層はありませんでした。

今後の仕入単価の先行き見通しでは、「下落」が1.4%、「不変」が47.7%、「上昇」が46.4%、「回答なし」が4.5%です。「下落」が0.9%減少する一方で「上昇」が0.9%増加しており、先行きも悪化する見通しです。

「上昇」の回答が多数の階層は「業種別」の製造業、建設業、卸売業、小売業の4業種、「業歴別」の51年～80年、91年～101年以上の5階層、「資本金別」1千万円超～3千万円以下の1階層、「従業員数別」の6～20人の1階層です。「不変」の回答が多数の階層は「業種別」の不動産業、飲食業、印刷・出版業、ソフトウェア・情報処理業、サービス業、その他の6業種、「業歴別」の5年～30年、41年～50年、81年～90年、回答なしの6階層、「資本金別」の個人事業主、500万円超～1千万円以下、3千万円超～5千万円以下、1億円超、回答なしの5階層、「従業員数別」の0～5人の1階層です。今期同様全ての属性で「下落」の回答が多数の階層はありませんでした。

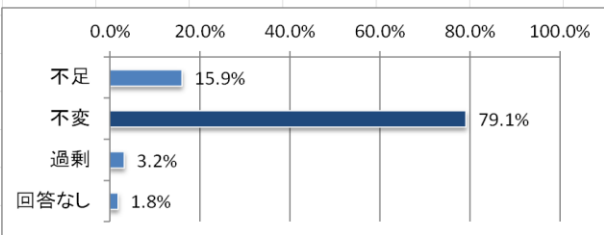
川口市の企業の仕入単価DIは前期-43.6から-43.2とほぼ横ばいですが、先行きは-45.0とやや悪化する見通しです。日本商工会議所、中小機構、日銀短観の調査結果に比べてマイナス幅が大きく、仕入単価上昇はより深刻な状況が続きます。

2-3. 仕入単価DIの比較（「下落（低下）」-「上昇」）						
	2017年 1-3月	2017年 4-6月	2017年 7-9月	前期 10-12月	今期 1-3月	先行き 4-6月
川口商工会議所「リアルタイム景況調査」	-34.3	-30.6	-29.9	-43.6	-43.2	-45.0
日本商工会議所「LOBO（早期景気観測）」	-19.5	-31.1	-31.7	-36.2	-41.4	-36.7
中小機構「中小企業景況調査」	-22.1	-27.1	-25.9	-30.1	-33.5	-29.6
埼玉県四半期経営動向調査	-	-	-	-	-	-
日本銀行調査統計局「日銀短観」製造業	-16.0	-26.0	-28.0	-32.0	-39.0	-42.0
日本銀行調査統計局「日銀短観」非製造業	-13.0	-18.0	-19.0	-24.0	-24.0	-28.0

2-4. 従業員

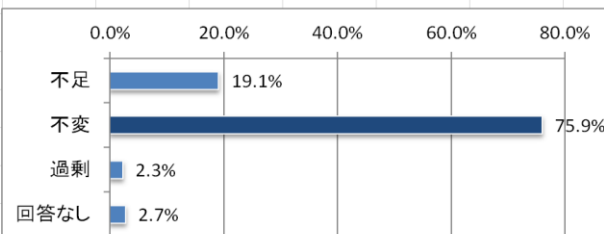
従業員(1) 今期(10月～12月と比べ)

従業員(今期 1月～3月)	回答数	構成比
不足	35	15.9%
不変	174	79.1%
過剰	7	3.2%
回答なし	4	1.8%
総計	220	100.0%



従業員(2) 今後の先行き見通し(4月～6月)

従業員(今後の見通し)	回答数	構成比
不足	42	19.1%
不変	167	75.9%
過剰	5	2.3%
回答なし	6	2.7%
総計	220	100.0%



今期1-3月の川口市の企業における従業員数は、「不足」が15.9%（前期10-12月：24.4%）、「不変」が79.1%（同：72.6%）、「過剰」が3.2%（同：0.9%）、「回答なし」が1.8%（同：2.1%）です。「不足」が8.5%減少する一方、「不変」が6.5%、「過剰」が2.3%増えており、売上高の減少も相まって人手不足感は一服しました。

全ての属性で「不足」の回答が多数の階層はありませんでした。「過剰」の回答が多数の階層は「資本金別」の

1億円超の1階層です。「不変」の回答が多数の階層は「業種別」の製造業、建設業、卸売業、小売業、不動産業、飲食業、印刷・出版業、ソフトウェア・情報処理業、サービス業の9業種（同：-2）、「業歴別」の5年未満～101年以上の12階層（同：±0）、「資本金別」の個人事業主、500万円以下～1億円以下、回答なしの7階層（同：+1）、「従業員数別」の0人～20人の2階層（同：-2）です。

一方、今後の先行きの見通しでは、「不足」が19.1%、「不変」が75.9%、「過剰」が2.3%、回答なしが2.7%です。「不変」が3.2%、「過剰」が0.9%減少する一方で、「不足」が3.2%増えており、先行きの人手不足の状況は今期に比べやや悪化する見通しです。

全ての属性で「不足」および「過剰」の回答が多数の階層はありませんでした。「不変」の回答が多数の階層は「業種別」の製造業、建設業、卸売業、小売業、不動産業、飲食業、印刷・出版業、ソフトウェア・情報処理業、サービス業、の10業種、「業歴別」の5年未満～101年以上の12階層、「資本金別」の個人事業主、500万円未満～1億円超、回答なしの全8階層、「従業員数別」の0～20人の2階層です。

川口市内の企業の従業員DIは前期の23.5から今期12.7と好転しましたが、3月の有効求人倍率は1.59倍と依然として人手不足が続いており、売上高の減少が主な原因と考えられます。先行きは16.8と再び不足感が強まりますが、日本商工会議所、日銀短観に比べると不足の割合が小さく、川口商工会議所の従業員DIの優位性がみられます。

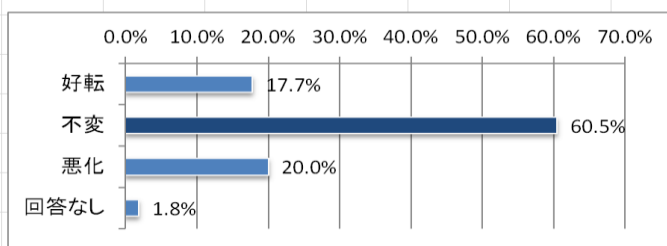
2-4. 従業員DIの比較（「不足」-「過剰（増加）」）

	2017年 1-3月	2017年 4-6月	2017年 7-9月	前期 10-12月	今期 1-3月	先行き 4-6月
川口商工会議所「リアルタイム景況調査」	22.3	16.9	18.9	23.5	12.7	16.8
日本商工会議所「LOBO（早期景気観測）」	16.2	20.5	22.9	25.4	24.8	26.0
中小機構「中小企業景況調査」	17.1	18.1	18.7	20.6	21.5	—
埼玉県四半期経営動向調査	—	—	—	—	—	—
日本銀行調査統計局「日銀短観」	28.0	27.0	32.0	35.0	37.0	40.0

2-5. 業況

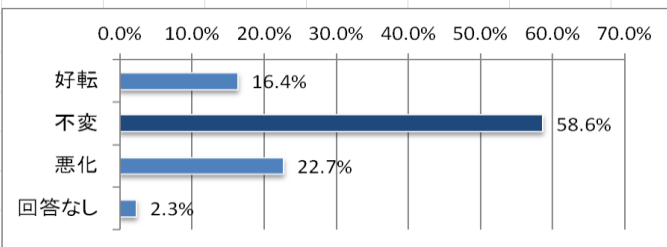
業況（1）今期（10月～12月と比べ）

業況（今期 1月-3月）	回答数	構成比
好転	39	17.7%
不変	133	60.5%
悪化	44	20.0%
回答なし	4	1.8%
総計	220	100.0%



業況（2）今後の先行き見通し（4月～6月）

業況（今後の見通し）	回答数	構成比
好転	36	16.4%
不変	129	58.6%
悪化	50	22.7%
回答なし	5	2.3%
総計	220	100.0%



今期1-3月の川口市の企業における業況は、「好転」が17.7%（前期10-12月：23.5%）、「不変」が60.5%（同：62.0%）、「悪化」が20.0%（同：12.4%）、「回答なし」が1.8%（同：2.1%）です。「好転」が5.8%、「不変」

が1.5%減少する一方、「悪化」が7.6%増加しており、今期の業況は前期に比べ悪化傾向といえます。

「好転」の回答が多数の階層は「業歴別」の5年未満の1階層（同：+1）です。「悪化」の回答が多数の階層は「業種別」の印刷・出版業の1業種（同：+1）です。「不変」の回答が多数の階層は「業種別」の製造業、建設業、卸売業、運送業、不動産業、飲食業、ソフトウェア・情報処理業、サービス業、その他の全9業種（同：-2）、「業歴別」の5年～90年の9階層（同：-1）、「資本金別」の個人事業主、500万円以下～1億円超、回答なしの全8階層（同：+3）、「従業員数別」の0～20人の2階層（同：-3）です。

先行き見通しは、「好転」が16.4%、「不変」が58.6%、「悪化」が22.7%、「回答なし」が2.3%です。「悪化」が2.7%増加する一方、「好転」が1.3%、「不変」が1.9%減少し、今期に続きさらに悪化する見込みです。

全ての属性で「好転」の回答が多数の階層はありませんでした。「悪化」の回答が多数の階層は「業種別」の印刷・出版業、ソフトウェア・情報処理業の2業種です。「不変」の回答が多数の階層は「業種別」の製造業、建設業、卸売業、小売業、運送業、不動産業、飲食業、サービス業、その他の9業種、「業歴別」の11年～100年の9階層、「資本金別」の個人事業主、500万円以下～1億円超、回答なしの全8階層、「従業員数別」の0～20人の2階層です。

業況DIは前期11.1から今期-2.3と大幅に悪化しマイナスに転じしました。先行きも-6.3とさらに悪化する見込みです。しかしながら日本商工会議所のDI、中小機構のDIと比べてもマイナス幅は小さく、川口の企業の業況DIの優位性がみられます。

2-5. 業況DIの比較（「好転」-「悪化」）

	2017年 1-3月	2017年 4-6月	2017年 7-9月	前期 10-12月	今期 1-3月	先行き 4-6月
川口商工会議所「リアルタイム景況調査」	-2.3	-8.8	2.3	11.1	-2.3	-6.3
日本商工会議所「LOBO（早期景気観測）」	-25.7	-16.0	-16.5	-14.7	-15.8	-14.0
中小機構「中小企業景況調査」	-17.0	-14.3	-14.8	-14.4	-13.9	-9.8
埼玉県四半期経営動向調査	-	-	-	-	-	-
日本銀行調査統計局「日銀短観」	5.0	7.0	9.0	11.0	11.0	7.0

2-6. 資金繰り

資金繰り(1) 今期(10月～12月と比べ)							
資金繰り(今期 1月～3月)	回答数	構成比					
好転	28	12.7%					
不変	156	70.9%					
悪化	32	14.5%					
回答なし	4	1.8%					
総計	220	100.0%					
資金繰り(2) 今後の先行き見通し(4月～6月)							
資金繰り(今後の見通し)	回答数	構成比					
好転	18	8.2%					
不変	160	72.7%					
悪化	38	17.3%					
回答なし	4	1.8%					
総計	220	100.0%					

今期 1-3 月の川口市の企業における資金繰りは、「好転」が 12.7%（前期 10-12 月：11.5%）、「不変」が 70.9%（同：75.6%）、「悪化」が 14.5%（同：10.7%）、「回答なし」が 1.8%（同：2.1%）です。「好転」が 1.2% 増えましたが、「悪化」は 3.8% 増加しており、前期に改善していた資金繰り環境に悪化の兆しが見られます。

前期に続き全ての属性で「好転」の回答が多数の属性はありませんでした。「悪化」の回答が多数の属性は「業種別」の印刷・出版業の 1 業種です。「不変」の回答が多数の属性は「業種別」の製造業、建設業、卸売業、小売業、運送業、不動産業、飲食業、ソフトウェア・情報処理業、サービス業、その他の 10 業種（同：±0）、「業歴別」の 5 年未満～90 年、回答なしの 11 階層（同：-1）、「資本金別」では個人事業主、500 万円以下～1 億円超、回答なしの全 8 階層（同：+1）、「従業員数別」では 0～20 人の 2 階層（同：-4）です。

一方、今後の資金繰りの先行き見通しでは、「好転」が 8.2%、「不変」が 72.7%、「悪化」が 17.3%、回答なしが 1.8% となっています。「好転」が 4.5% 減る一方、「悪化」が 2.8%、「不変」が 1.8% 増えており、先行きも悪化する見通しです。

全ての属性で「好転」の回答が多数の階層はありませんでした。「悪化」の回答が多数の階層は「業種別」の印刷・出版業の 1 業種、「業歴別」の 91 年～100 年の 1 階層です。「不変」の回答が多数の階層は「業種別」の製造業、建設業、卸売業、小売業、運送業、不動産業、飲食業、ソフトウェア・情報処理業、サービス業、その他の 10 業種、「業歴別」の 5 年未満～90 年、回答なしの 11 階層、「資本金別」の個人事業主、500 万円以下～1 億円超、回答なしの全 8 階層、「従業員数別」の 0～20 人の 2 階層です。

川口市の企業の資金繰り DI は前期 0.8 から今期 -1.8 と悪化し再びマイナスに転じました。先行きも -9.1 とさらに悪化する見通しです。先行きでは日本商工会議所、中小機構、埼玉県内全体の調査と比較してマイナス幅はほぼ同じ水準となり、川口市内の企業の資金繰り DI の優位性はなくなっています。

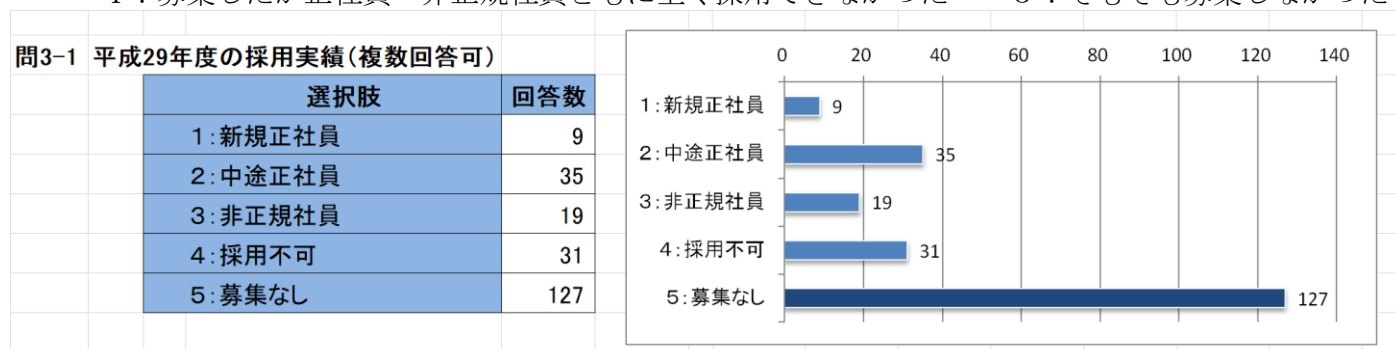
2-6. 資金繰りDIの比較(「好転」-「悪化」)

	2017年 1-3月	2017年 4-6月	2017年 7-9月	前期 10-12月	今期 1-3月	先行き 4-6月
川口商工会議所「リアルタイム景況調査」	-8.0	-10.9	-6.0	0.8	-1.8	-9.1
日本商工会議所「LOBO(早期景気観測)」	-12.9	-7.4	-7.8	-8.3	-10.2	-10.1
中小機構「中小企業景況調査」	-13.1	-11.4	-11.3	-11.4	-11.8	—
埼玉県四半期経営動向調査	-19.5	-14.4	-16.1	-10.1	-18.8	-10.7
日本銀行調査統計局「日銀短観」	—	—	—	—	—	—

問3 有効求人倍率が1.58倍（2018年2月時点）と、バブル期を上回る水準となるなど、人手不足が深刻化し、企業にとって採用活動が極めて重要となっています。これに関連して、以下についてお伺いします。※非正規社員とは、契約社員、パート・アルバイト、派遣社員を指します。

問3-1 平成29年度の採用実績（平成29年4月～平成30年3月入社）について、選択肢からお選びください（複数該当する場合は全てお選びください）。

- 1：正社員を新卒採用した 2：正社員を中途採用した 3：非正規社員を採用した
4：募集したが正社員・非正規社員ともに全く採用できなかった 5：そもそも募集しなかった



平成29年度の採用実績について聞いたところ、1位「そもそも募集をしなかった」127社、2位「正社員を中途採用した」35社、3位「募集したが正社員・非正規社員ともに全く採用できなかった」31社、4位「非正規社員を採用した」19社、5位「正社員を新規採用した」9社、となりました。

従業員不足は深刻であるものの、採用活動を行っているのは回答企業の半数以下であり、そもそも募集をしなかった企業では現在の社員で仕事をこなそうとしていると考えられます。また、採用する場合でも即戦力人材となる中途採用を新卒・非正規よりも重視していることがわかります。

「そもそも募集をしなかった」の回答が多数の属性は、「業種別」の製造業、建設業、卸売業、小売業、不動産業、印刷・出版業、サービス業、その他の8業種、「業歴別」の5年未満、11年～70年、81年～101年以上の10階層、「資本金別」の個人事業主、500万円以下～3千万円以下、5千万円超～1億円以下の5階層、「従業員数別」の0人～20人の2階層です。

「正社員を中途採用した」の回答が多数の階層は「資本金別」の3千万円超～5千万円以下の1階層です。

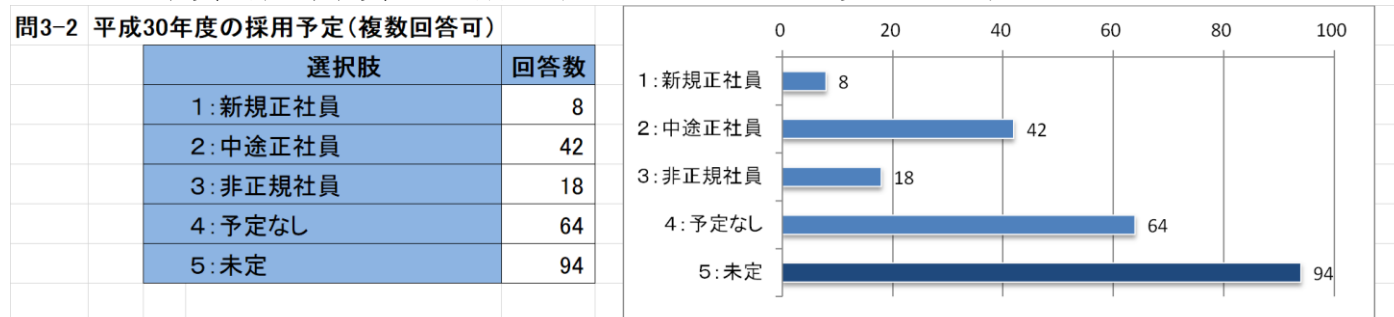
「募集したが正社員・非正規社員ともに全く採用できなかった」の回答が多数の属性は「業種別」の運送業、「業歴別」の71年～80年の1階層です。

「非正規社員を採用した」の回答が多数の階層は「資本金別」の1億円超の1階層です。

全ての属性で「正社員を新規採用した」に回答が多数の階層はありませんでした。

問3-2 平成30年度の採用（平成30年4月～平成31年3月入社）について、選択肢からお選びください（複数該当する場合は全てお選びください）。

- 1：正社員を新卒採用する予定 2：正社員を中途採用する予定 3：非正規社員を採用する予定
4：正社員・非正規社員ともに採用は行わない予定 5：現時点では未定



平成30年度の採用活動の予定について聞いたところ、1位「現時点では未定」94社、2位「正社員・非正規社員ともに採用は行わない予定」64社、3位「正社員を中途採用する予定」42社、4位「非正規社員を採用する予定」18社、5位「正社員を新卒採用する予定」8社、となりました。

今期のリアルタイム調査で売上高、採算、業況が前期まで続いていた好転傾向から一転して悪化し、従業員の不足感も一服していることが、「現時点では未定」および「正社員・非正規社員ともに採用は行わない予定」の回答が多数となったことと関係があると考えられます。また、採用を予定している企業でも即戦力人材となる中途採用を新卒・非正規よりも重視していることがわかります。

「現時点では未定」の回答が多数の階層は、「業種別」の製造業、建設業、小売業、飲食業の4業種、「業歴別」の5年未満、11年～30年、41年～50年、61年～100年の8階層、「資本金別」の500万円以下～5千万円以下、1億円超、回答なしの6階層、「従業員数別」の0人～20人の2階層です。

「正社員・非正規社員ともに採用は行わない予定」の回答が多数の階層は、「業種別」の卸売業、不動産業、印刷・出版業、サービス業の4業種、「資本金別」の個人事業主、5千万円超～1億円以下の2階層です。

「正社員を中途採用する予定」の回答が多数の階層は「業種別」の運送業、その他の2業種、「業歴別」の5～10年の1階層です。

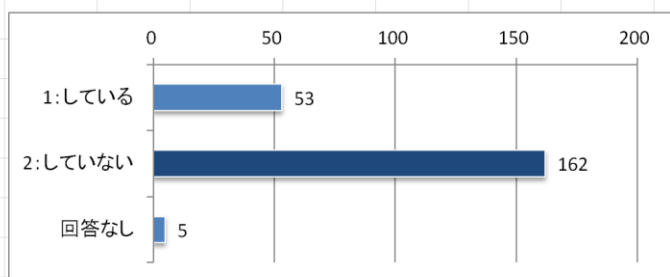
全ての属性で「非正規社員を採用する予定」および「正社員を新卒採用する予定」の回答が多数の階層はありませんでした。

問4-1 貴社において、人材を採用するための取り組みを実施していますか。1つお選びください。

1：している □ 2：していない

問4-1 人材を採用するための取り組みを実施

選択肢	回答数	構成比
1:している	53	24.1%
2:していない	162	73.6%
回答なし	5	2.3%
総計	220	100.0%



人材を採用する取り組みの有無について聞いたところ、「(取り組みを) していない」162社(73.6%)、「(取り組みを) している」53社(24.1%)、「回答なし」5社(2.3%)となりました。回答企業のおよそ3/4では採用の取り組みを行っていないと回答しています。

「(取り組みを) している」の回答が多数の属性は「業種別」の運送業、「業歴別」の5年～10年、81年～90年の2階層、「資本金別」の1億円超の1階層です。

「(取り組みを) している」と回答した53社の主な内訳は「業種別」の建設業：19社、製造業：16社、卸売業・運送業：各5社、「業歴別」の41年～50年：12社、31年～40年：7社、5年～10年・11年～20年、51年～60年：各6社、「資本金別」の1千万円超～3千万円以下：22社、500万円超～1千万円以下：14社、500万円以下12社、「従業員数別」の6人～20人：40社、となっています。

なお「(取り組みを) している」の回答が1社もない階層は、「業種別」の飲食業、印刷・出版業、ソフトウェア・情報処理業の3業種、「業歴別」の101年以上、回答なしの2階層、「資本金別」の5千万円超～1億円以下の1階層です。

問4-2 問4-1で（選択肢1）と回答した方にお伺いします。

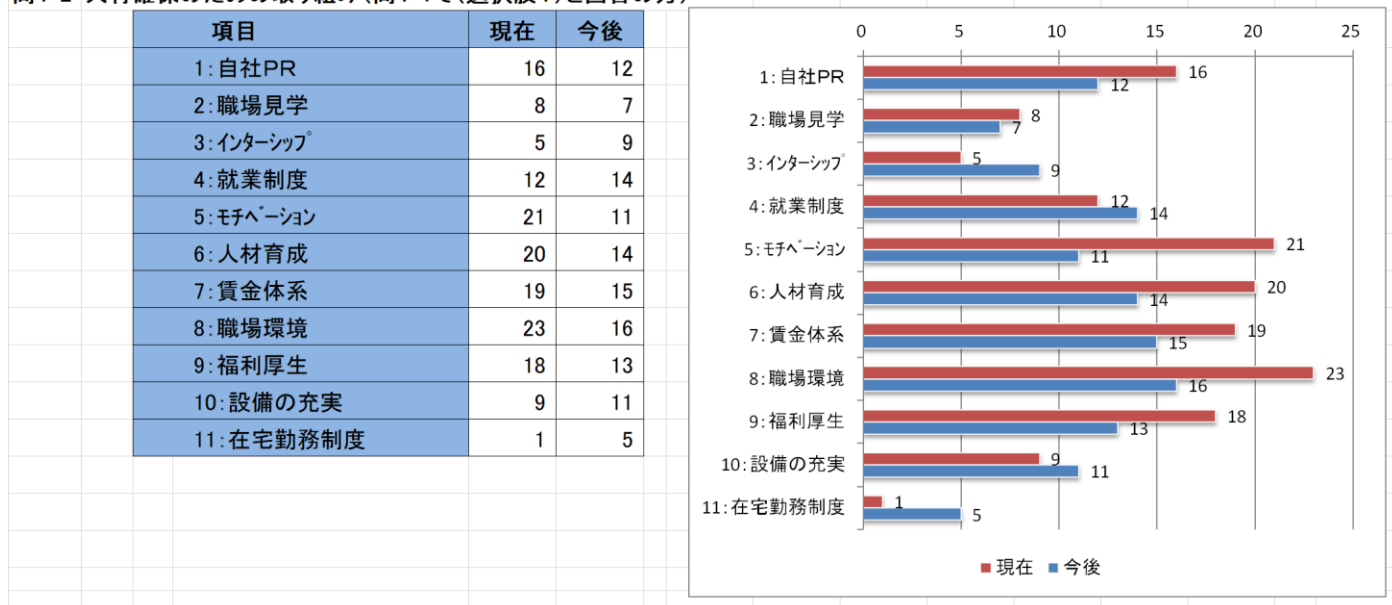
貴社において、人材確保のために取り組んでいることはなんですか。

該当部分に☑してください。（複数回答可）

	項目	現在、 実施済み	今後、取 り組みたい		項目	現在、 実施済み	今後、取 り組みたい
1	自社を積極的にPR	☐	☐	7	賃金体系の見直し	☐	☐
2	職場見学の実施	☐	☐	8	職場環境の改善	☐	☐
3	インターシップの受け入れ	☐	☐	9	福利厚生制度の充実	☐	☐
4	就業制度の充実	☐	☐	10	設備の充実 (休憩所等)	☐	☐
5	社員のモチベーション維持	☐	☐	11	在宅勤務制度の導入	☐	☐
6	人材育成への強化	☐	☐				

差支えなければ、その他の取り組み内容を教えてください。

問4-2 人材確保のための取り組み(問4-1で(選択肢1)と回答の方)



人材を採用していると回答した企業に、具体的な取り組みを「現在」「今後」に分けてそれぞれ聞いた。

「現在実施済」の取り組みでは、1位「職場環境の改善」23社、2位「社員のモチベーション維持」21社、3位「人材育成への強化」20社、4位「賃金体系の見直し」19社、5位「福利厚生制度の充実」18社、6位「自社を積極的にPR」16社、7位「就業制度の充実」12社、8位「設備の充実（休憩所等）」9社、9位「職場見学の実施」8社、10位「インターンシップの受け入れ」5社、11位「在宅勤務制度の導入」1社となっています。

「今後取り組みたい」では、1位「職場環境の改善」16社、2位「賃金体系の見直し」15社、3位「就業制

度の充実」14社、同「人材育成への強化」14社、5位「福利厚生制度の充実」13社、6位「自社を積極的にPR」12社、7位「社員のモチベーション維持」11社、同「設備の充実（休憩所等）」11社、9位「インターンシップの受け入れ」9社、10位「職場見学の実施」7社、11位「在宅勤務制度の導入」5社となっています。1位は「現在実施済み」と同じ「職場環境の改善」ですが、「賃金体系の見直し」「就業精度の充実」「設備の充実（休憩所等）」が上位に挙げられており、「就業制度の充実」「設備の充実（休憩所等）」、「インターンシップの受け入れ」、「在宅勤務制度の導入」は「現在実施済み」より回答が多くなっています。

回答のあった企業のうち4社から「土・日休みで週休2日・年間を通じて残業ゼロ」「女性技術者及び外国人技術者を積極的に雇用する様取組している」「週2回英会話のレッスン（カナダ人講師により）モチベーションの強化の為、職場の拡大、現在面接実施中」「昼食会や工場見学の実施、またホームページ等の改良等」といった取り組みをしているとのコメントをいただきました。

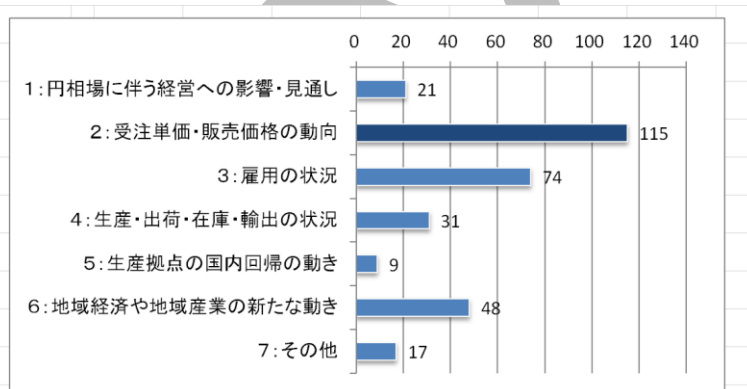
問5 ※改めてすべての方にお伺いします。

自社が直面している経営上の問題等や地域の課題等、該当の項目をお選びください。（複数選択可）

- ☐ 1：円相場に伴う経営への影響・見通し ☐ 2：受注単価・販売価格の動向
☐ 3：雇用の状況 ☐ 4：生産・出荷・在庫・輸出の状況
☐ 5：生産拠点の国内回帰の動き ☐ 6：地域経済や地域産業の新たな動き
☐ 7：その他

問5 自社が直面している経営上の問題点や地域の課題（複数回答可）

問題点や課題	回答数
1:円相場に伴う経営への影響・見通し	21
2:受注単価・販売価格の動向	115
3:雇用の状況	74
4:生産・出荷・在庫・輸出の状況	31
5:生産拠点の国内回帰の動き	9
6:地域経済や地域産業の新たな動き	48
7:その他	17



自社が直面している経営上の問題点や地域の課題について聞いたところ、1位「受注単価・販売価格の動向」115社（前期10～12月：106社）、2位「雇用の状況」74社（同：95社）、3位「地域経済や地域産業の新たな動き」48社（同：38社）、4位「生産・出荷・在庫・輸出の状況」31社（同22社）、5位「円相場に伴う経営への影響・見通し」21社（同：18社）、6位「その他」17社（同：10社）、7位「生産拠点の国内回帰の動き」9社（同：17社）でした。前期と比べ7位「その他」と6位「生産拠点の国内回帰の動き」の順位が入れ替わりましたが、その他は順位の変動はありません。

「受注価格・販売価格の動向」の回答が多数の階層は、「業種別」は製造業、卸売業、飲食業、ソフトウェア・情報処理業の4業種（同：±0）、「業歴別」の21年～70年、91年～100年、回答なしの7階層（同：-2）、「資本金別」の個人事業主、500万円以下～1億円以下の6階層（同：+3）、「従業員数別」の0～20人の2階層（同：±0）です。

「雇用の状況」の回答が多数の階層は、「業種別」の建設業、運送業の2業種（同：±0）、「業歴別」の5～20年の2階層（同：-2）、「資本金別」の回答なしの1階層（同：±0）、「従業員数別」の0階層（同：-2）です。

「地域経済や地域産業の新たな動き」の回答が多数の階層は、「業種別」のサービス業、その他の2業種（同：+1）、「業歴別」の101年以上の1業種（同：+1）、「資本金別」の0階層（同：-1）です。

「生産・出荷・在庫・輸出の状況」の回答が多数の階層は「業種別」の印刷・出版業の1業種（同：+1）です。

「その他」の回答が多数の階層は「業種別」の小売業の1業種（同：+1）です。

また、全ての属性で「円相場に伴う経営への影響・見通し」「生産拠点の国内回帰の動き」の回答が多数の階層

はありませんでした。

6位「その他」の自由回答では、「近所から機械音かな。」「31年5月末を期限に退去しなければならない為、急な事なので以降の商売をどうするかが当面の課題として悩んでいる次第です。」「競合他社の台頭（大型店やウェブなどの販売）」「受注・売上の減少とそれによる資金繰りの悪化」「地域の高齢化が進み購買力の低下、若者は繁華街より」「少子化に伴う賃貸住も需要の低調」「高齢化、人口減による需要の減少」「後継者問題」「業界の動向」「国内需要すべきものが、海外になっていることがそもそも困っています。」「政情不安等国际情勢による貿易への影響」「人材」「高齢化、外国人労力」とのコメントが寄せられました。

業況感や付帯調査に関する具体的なご意見や事例

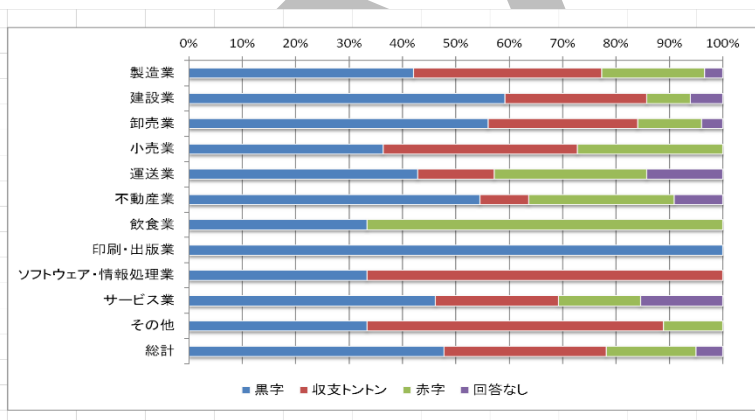
募集しても入って来ず、残業が多くなった。人手不足により集中力の低下でミスが多く、悪循環が起きる様になった。
個人が強く、入社して、態度が変わる人が多い。
仕事は多数あるが、ハローワーク等常時募集しているが、なかなか応募者がいない。とにかく人手が欲しい状況です。
社員の高齢化に伴い若手社員への引継及び採用の難しさ、
毎年の最低賃金のアップが価格転嫁に追いつかない。そのために雇用したくともできないところがあって万年人手不足の様な気がします。
海外輸出行っているが、拡大予定です。
ネットや専門学校へ募集をかけても、アクセスの不便さや勤務時間が複数かち合ってしまうなど、なかなか難しいです。
公共事業が99%なので予算次第、受注が増加すれば好転する。
客先の自社優先の利益確保の為、当方がお金をつけて作業するような価格を提示してくる(役所物件)これでは零細企業は存続できない。社会の底辺零細企業が良くならなければ景気は良くならないのでは？
ハローワーク経由では弊社の希望する人材を採用することは難しいと感じた。見込みのある知人を説得し、転職をうながし教育育成することにした。建設業においては採用に関しては今後も望み薄いと感じる。
クライアントが増えた為、安定しております。
ゼネコンの人材が(人手不足)建築業界が問題になっている。もう一つものたりなさを感じている。
企業が求める人材とのマッチングは非常に厳しい状況に改めてあります。
5年後位に2人の従業員が定年になるので、3年後位には、新規卒か、中途雇用が必要になるかもしれない。
人を雇いたい但し仕事量が一定でないのでふみきれない。
人材の問題が一番悩ましいところです
マスコミが言うほど、景気が良いという実感はありませんよ。
中古品の買付相場が上がっており、品ぞろえが難化している。円高傾向にあるため、輸出先に対して価格競争力が低下しており、収益が悪化している。
消費税のUPが心配

スキマ産業でありますので、先行きはわかりませんが最近はいいい方向へ
以前より後継者問題に悩んできたが業態の特殊性(アートの企画・運営)から従業員にノウハウが継承できず、一代限りとなる見込み。
国全体の流れの様なものが有り、流れに乗ることは不可能な状況です。大変困っています。
研修内容に依る外国人に頼っている現状は長期的に見ると不安あり、各社職場の合理化が急務と成りそうです。
弊社は鉄鋼メーカーの専属で鉄筋を運搬している、今日国内用運搬が芳しくない、輸出も運搬しているが運賃が安い、今後はオリンピックの影響が若干良くなると思う。
2020 年オリンピックまで受注増と考えています。オリンピック後冷え込むことに危機感を禁じ得ない。
・数年の間に、正社員を採用したいが、熱間のバネ製造なので暑い時には厳しい仕事の為いついてくれるかが問題
・10 月～12 月が良すぎたため、景況感が良くないとの回答になったが、年間で見ると前期よりもかなり好転している。
仕事ができる職人さんで、新人さんをいろいろと根気よく指導してくれる人がもう1人いたら。
他社に単価で取られる。大手企業は簡単に値上げできるが、現上、小中企業はむずかしい。
多品種少ロットをどうやっていくかを検討中です。
費用をかけ募集しても全部無駄になっている。この費用も増えるので頭が痛い。1人来たが1週間後と約束したのに連絡とれず。
今後、優秀な人材を採用できるように、自社のPRにはげみたいです。
入社しても長く続かない、3Kの職業の業界、同業者、仲間に頼っている状況、お互いに協力・応援しながらの運営です。
技術者の高齢化に伴い次者の採用を検討する時期に来ています。

①属性別「収益状況」

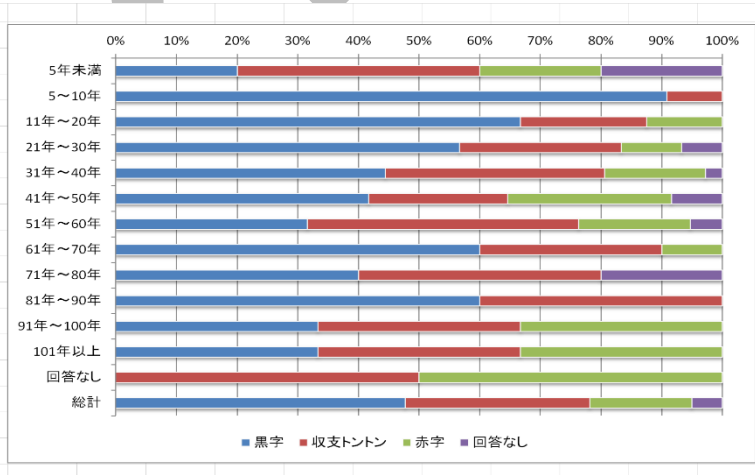
業種別収益状況

業種別収益状況					
業種	黒字	収支トントン	赤字	回答なし	総計
製造業	37	31	17	3	88
建設業	29	13	4	3	49
卸売業	14	7	3	1	25
小売業	4	4	3		11
運送業	3	1	2	1	7
不動産業	6	1	3	1	11
飲食業	1		2		3
印刷・出版業	1				1
ソフトウェア・情報処理業	1	2			3
サービス業	6	3	2	2	13
その他	3	5	1		9
総計	105	67	37	11	220



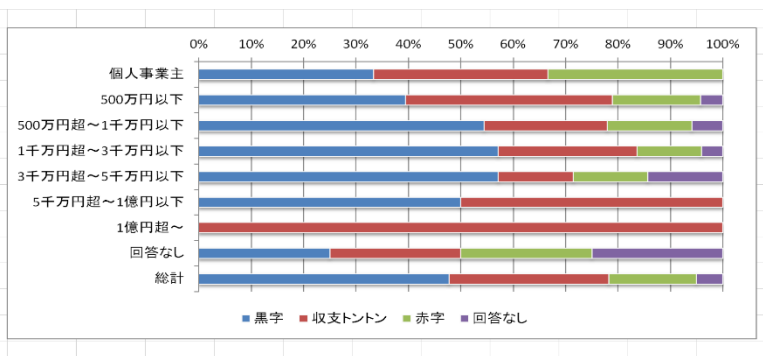
業歴別収益状況

業歴別収益状況					
業歴	黒字	収支トントン	赤字	回答なし	総計
5年未満	1	2	1	1	5
5～10年	10	1			11
11年～20年	16	5	3		24
21年～30年	17	8	3	2	30
31年～40年	16	13	6	1	36
41年～50年	20	11	13	4	48
51年～60年	12	17	7	2	38
61年～70年	6	3	1		10
71年～80年	2	2		1	5
81年～90年	3	2			5
91年～100年	1	1	1		3
101年以上	1	1	1		3
回答なし		1	1		2
総計	105	67	37	11	220



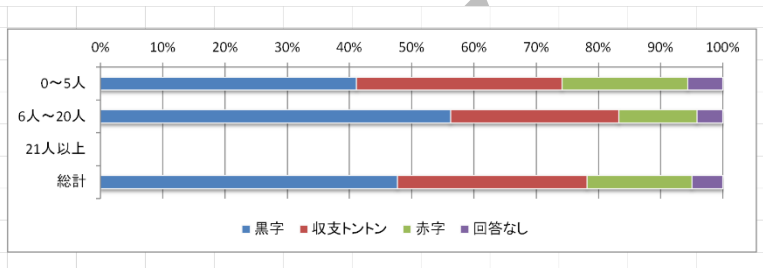
資本金別収益状況

資本金別収益状況					
資本金	黒字	収支トントン	赤字	回答なし	総計
個人事業主	6	6	6		18
500万円以下	28	28	12	3	71
500万円超～1千万円以下	37	16	11	4	68
1千万円超～3千万円以下	28	13	6	2	49
3千万円超～5千万円以下	4	1	1	1	7
5千万円超～1億円以下	1	1			2
1億円超～		1			1
回答なし	1	1	1	1	4
総計	105	67	37	11	220



従業員別収益状況

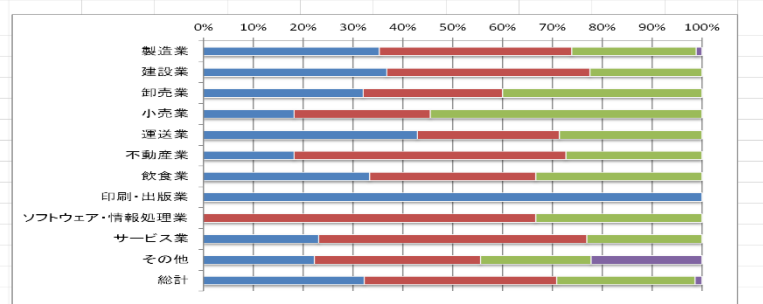
従業員数別収益状況					
従業員数	黒字	収支トントン	赤字	回答なし	総計
0～5人	51	41	25	7	124
6人～20人	54	26	12	4	96
21人以上					0
総計	105	67	37	11	220



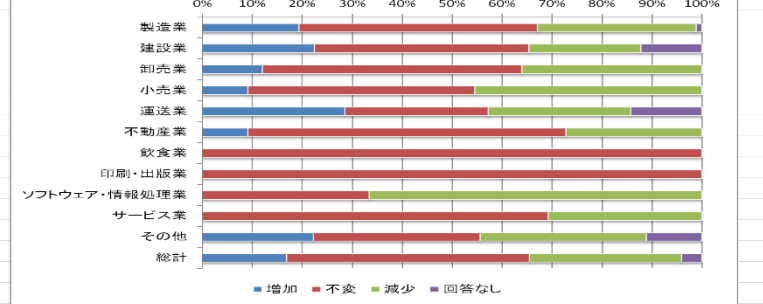
②属性別景況感（売上高）

業種別売上高

業種別売上高（今期）1月～3月（10月～12月と比べ）					
業種	増加	不変	減少	回答なし	総計
製造業	31	34	22	1	88
建設業	18	20	11		49
卸売業	8	7	10		25
小売業	2	3	6		11
運送業	3	2	2		7
不動産業	2	6	3		11
飲食業	1	1	1		3
印刷・出版業	1				1
ソフトウェア・情報処理業		2	1		3
サービス業	3	7	3		13
その他	2	3	2	2	9
総計	71	85	61	3	220

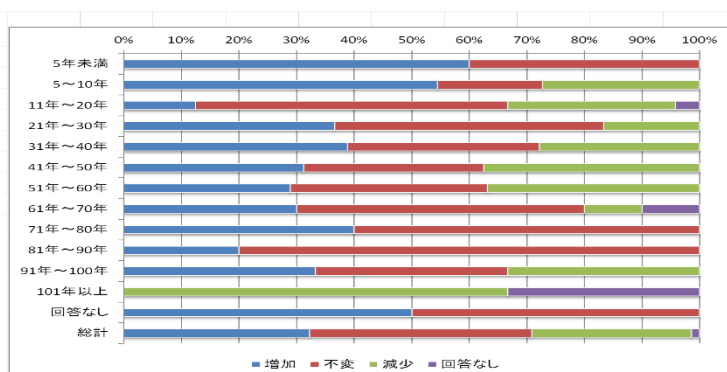


業種別売上高（今後）先行き見通し（4月～6月）					
業種	増加	不変	減少	回答なし	総計
製造業	17	42	28	1	88
建設業	11	21	11	6	49
卸売業	3	13	9		25
小売業	1	5	5		11
運送業	2	2	2	1	7
不動産業	1	7	3		11
飲食業		3			3
印刷・出版業		1			1
ソフトウェア・情報処理業		1	2		3
サービス業		9	4		13
その他	2	3	3	1	9
総計	37	107	67	9	220

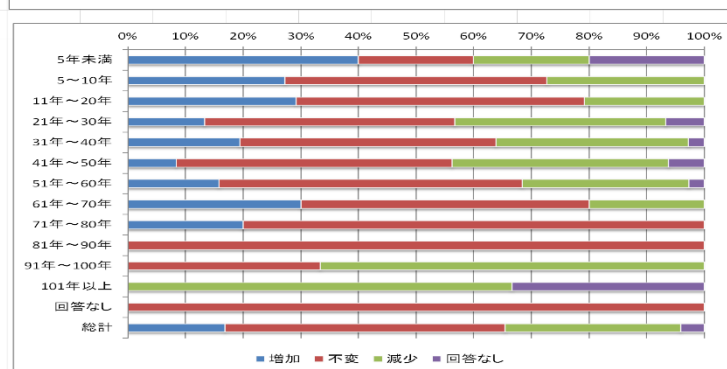


業歴別売上高

業歴別売上高(今期)1月～3月(10月～12月と比べ)					
業歴	増加	不変	減少	回答なし	総計
5年未満	3	2			5
5～10年	6	2	3		11
11年～20年	3	13	7	1	24
21年～30年	11	14	5		30
31年～40年	14	12	10		36
41年～50年	15	15	18		48
51年～60年	11	13	14		38
61年～70年	3	5	1	1	10
71年～80年	2	3			5
81年～90年	1	4			5
91年～100年	1	1	1		3
101年以上			2	1	3
回答なし	1	1			2
総計	71	85	61	3	220



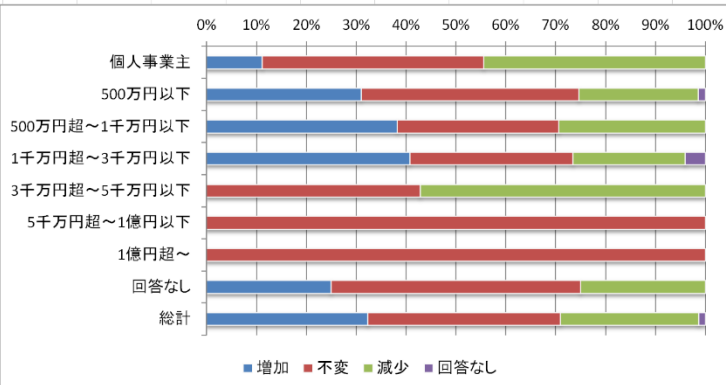
業歴別売上高(今後)先行き見通し(4月～6月)					
業歴	増加	不変	減少	回答なし	総計
5年未満	2	1	1	1	5
5～10年	3	5	3		11
11年～20年	7	12	5		24
21年～30年	4	13	11	2	30
31年～40年	7	16	12	1	36
41年～50年	4	23	18	3	48
51年～60年	6	20	11	1	38
61年～70年	3	5	2		10
71年～80年	1	4			5
81年～90年		5			5
91年～100年		1	2		3
101年以上			2	1	3
回答なし		2			2
総計	37	107	67	9	220



資本金別売上高

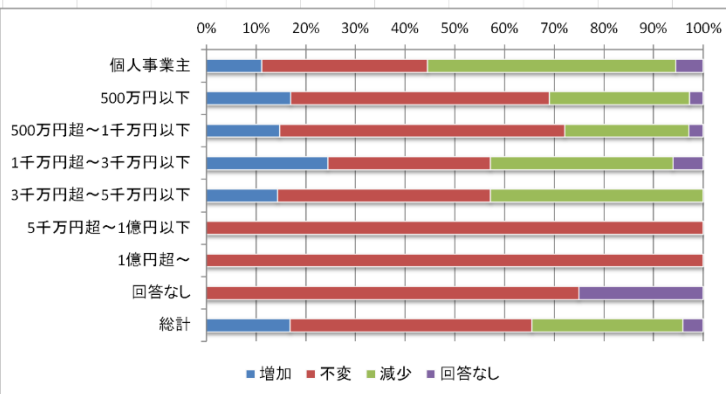
資本金別売上高(今期)1月～3月(10月～12月と比べ)

資本金	増加	不変	減少	回答なし	総計
個人事業主	2	8	8		18
500万円以下	22	31	17	1	71
500万円超～1千万円以下	26	22	20		68
1千万円超～3千万円以下	20	16	11	2	49
3千万円超～5千万円以下		3	4		7
5千万円超～1億円以下		2			2
1億円超～		1			1
回答なし	1	2	1		4
総計	71	85	61	3	220



資本金別売上高(今後)先行き見通し(4月～6月)

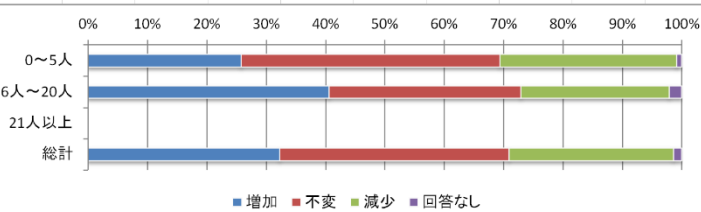
資本金	増加	不変	減少	回答なし	総計
個人事業主	2	6	9	1	18
500万円以下	12	37	20	2	71
500万円超～1千万円以下	10	39	17	2	68
1千万円超～3千万円以下	12	16	18	3	49
3千万円超～5千万円以下	1	3	3		7
5千万円超～1億円以下		2			2
1億円超～		1			1
回答なし		3		1	4
総計	37	107	67	9	220



従業員数別売上高

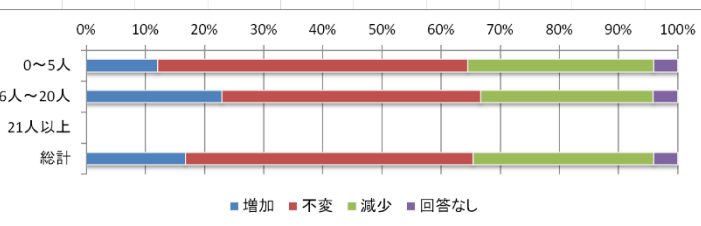
従業員数別売上高(今期)1月～3月(10月～12月と比べ)

従業員数	増加	不変	減少	回答なし	総計
0～5人	32	54	37	1	124
6人～20人	39	31	24	2	96
21人以上					0
総計	71	85	61	3	220



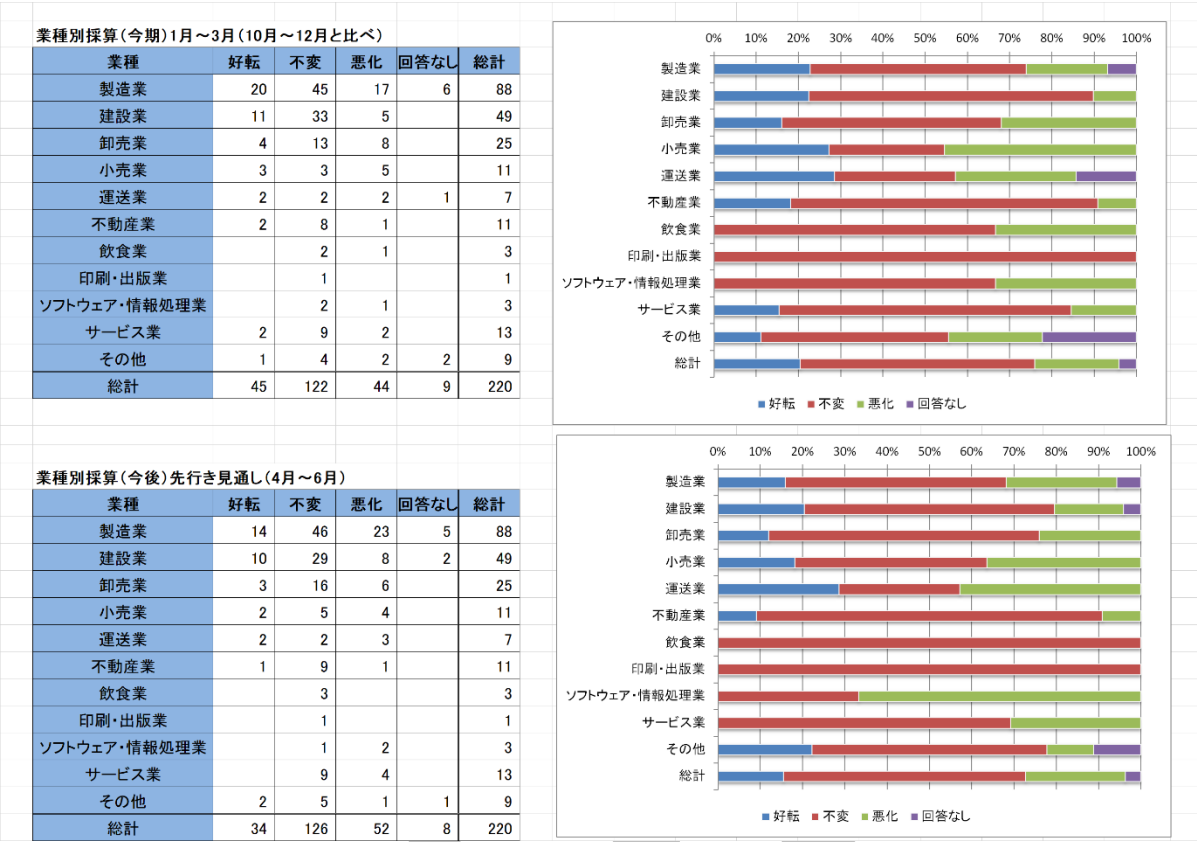
従業員数別売上高(今後)先行き見通し(4月～6月)

従業員数	増加	不変	減少	回答なし	総計
0～5人	15	65	39	5	124
6人～20人	22	42	28	4	96
21人以上					0
総計	37	107	67	9	220

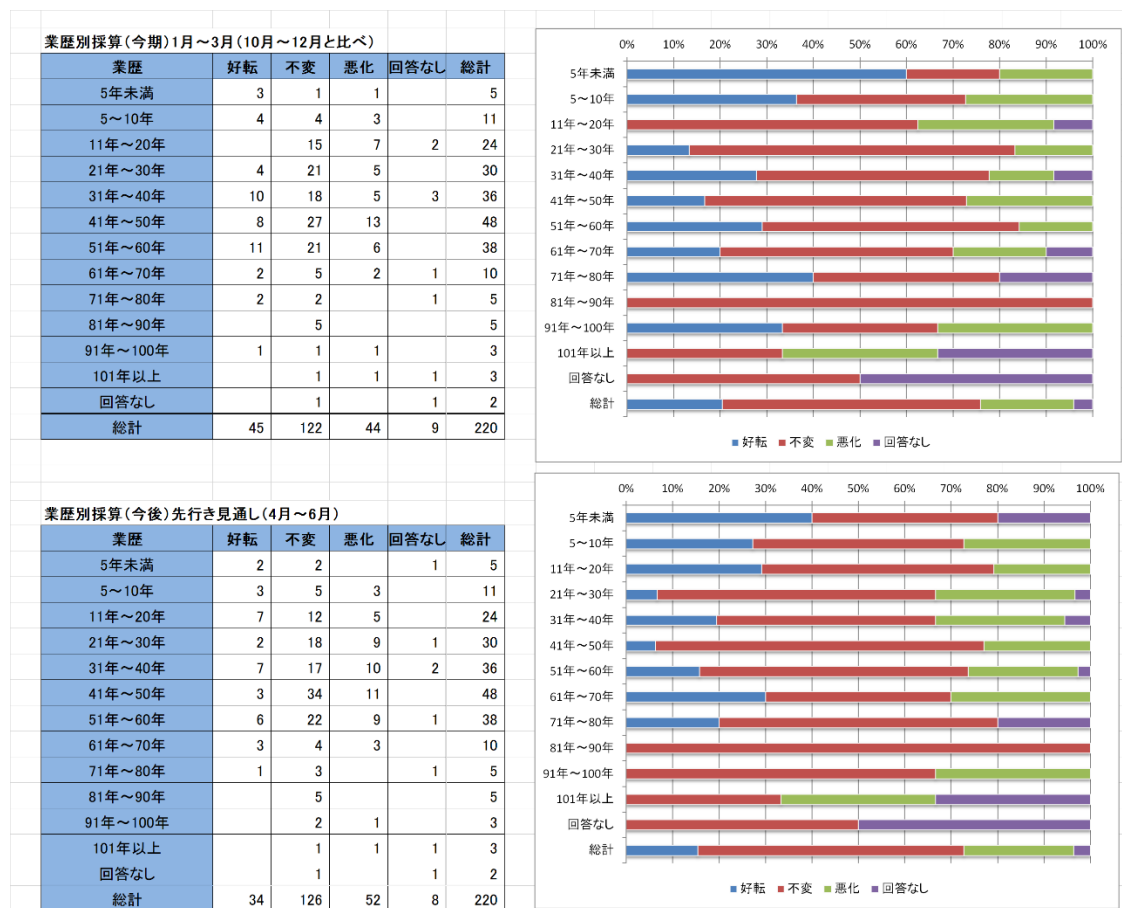


③属性別景況感（採算）

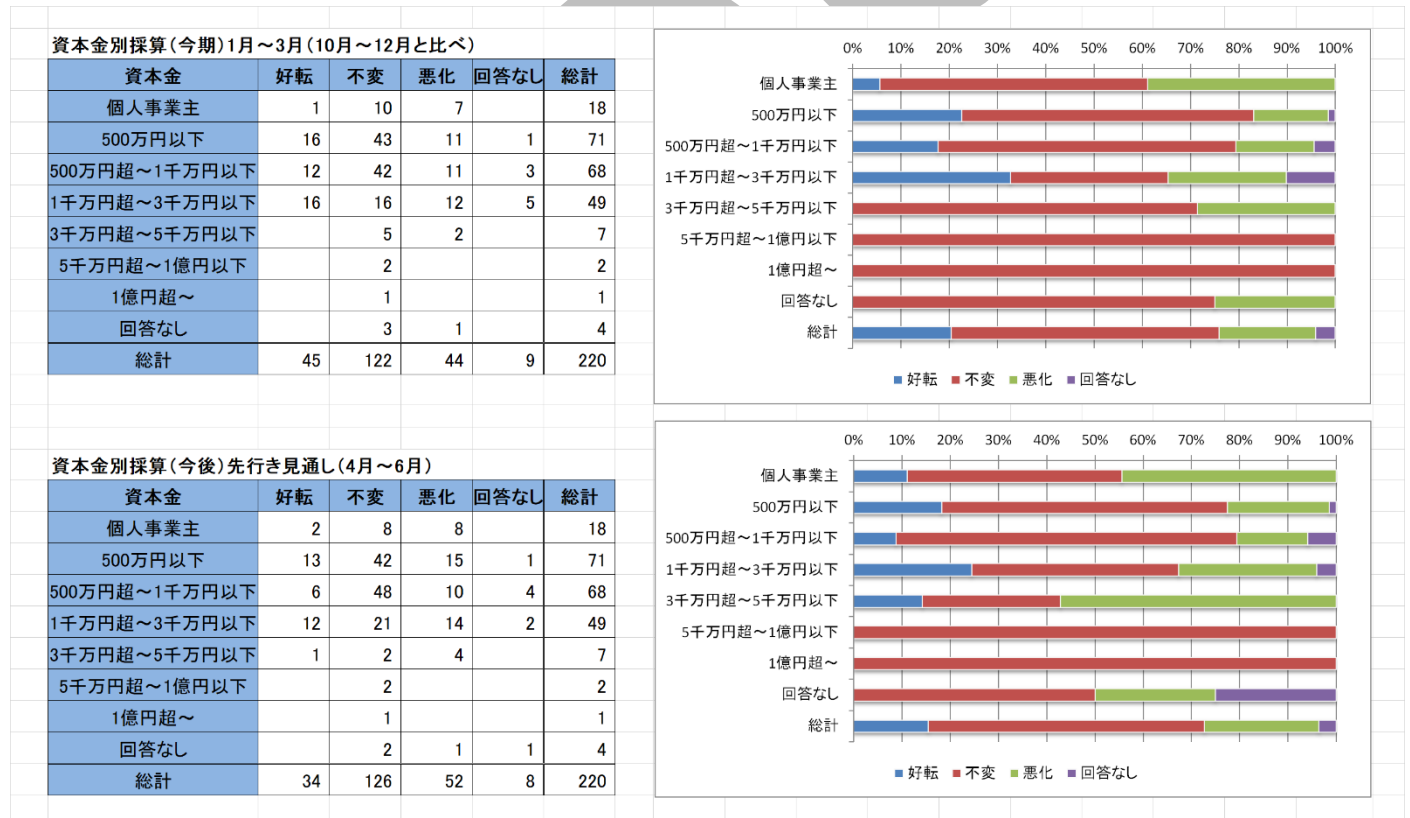
業種別採算



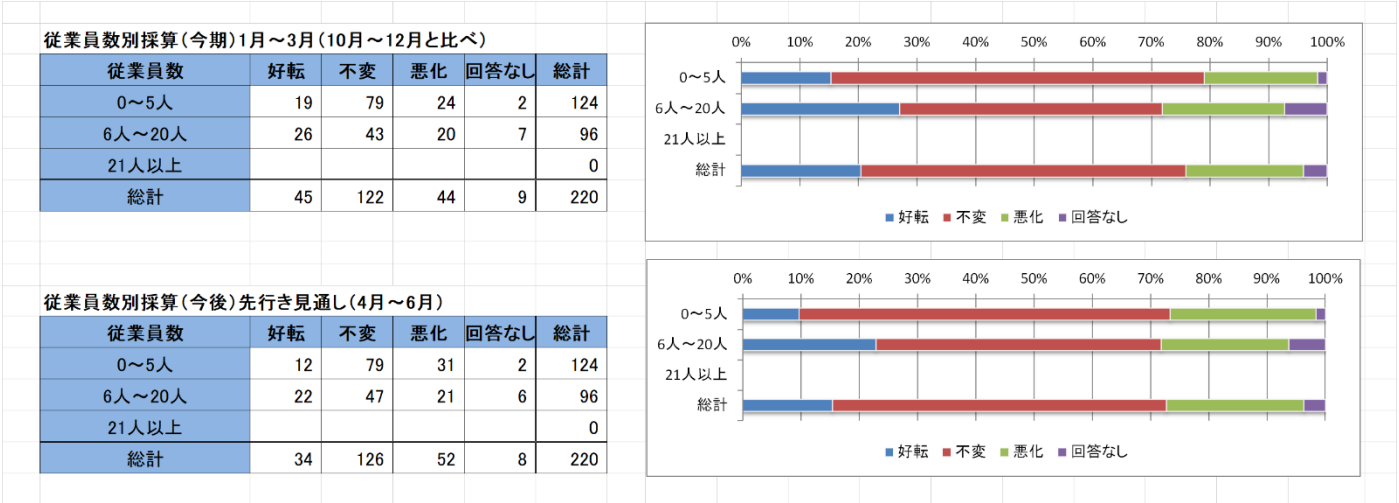
業歴別採算



資本金別採算



従業員数別採算

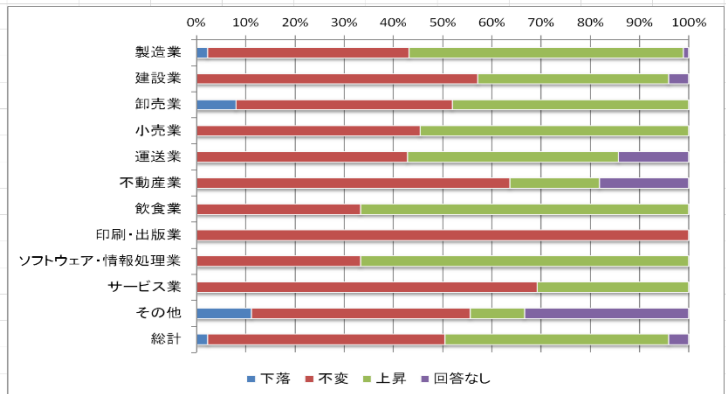


④属性別景況感（仕入単価）

業種別仕入単価

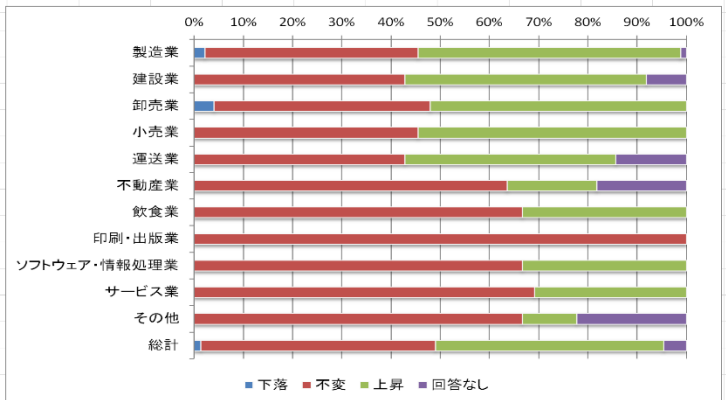
業種別仕入単価(今期)1月～3月(10月～12月と比べ)

業種	下落	不変	上昇	回答なし	総計
製造業	2	36	49	1	88
建設業		28	19	2	49
卸売業	2	11	12		25
小売業		5	6		11
運送業		3	3	1	7
不動産業		7	2	2	11
飲食業		1	2		3
印刷・出版業		1			1
ソフトウェア・情報処理業		1	2		3
サービス業		9	4		13
その他	1	4	1	3	9
総計	5	106	100	9	220



業種別仕入単価(今後)先行き見通し(4月～6月)

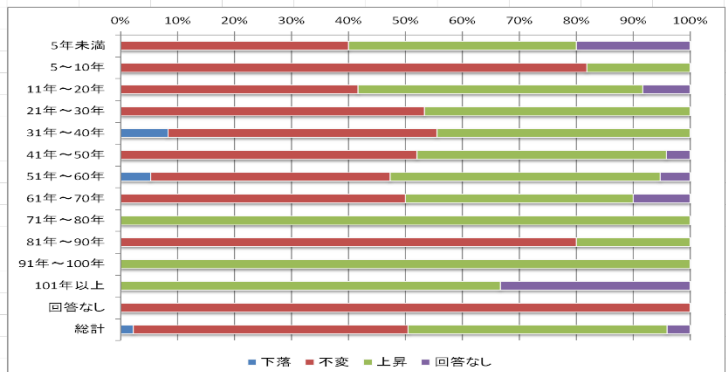
業種	下落	不変	上昇	回答なし	総計
製造業	2	38	47	1	88
建設業		21	24	4	49
卸売業	1	11	13		25
小売業		5	6		11
運送業		3	3	1	7
不動産業		7	2	2	11
飲食業		2	1		3
印刷・出版業		1			1
ソフトウェア・情報処理業		2	1		3
サービス業		9	4		13
その他		6	1	2	9
総計	3	105	102	10	220



業歴別仕入単価

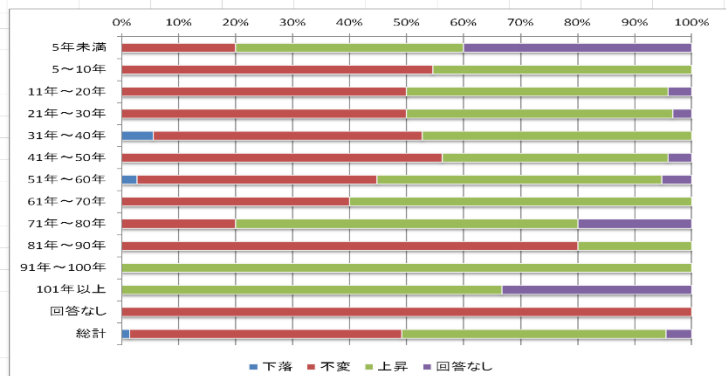
業歴別仕入単価(今期)1月～3月(10月～12月と比べ)

業歴	下落	不変	上昇	回答なし	総計
5年未満		2	2	1	5
5～10年		9	2		11
11年～20年		10	12	2	24
21年～30年		16	14		30
31年～40年	3	17	16		36
41年～50年		25	21	2	48
51年～60年	2	16	18	2	38
61年～70年		5	4	1	10
71年～80年			5		5
81年～90年		4	1		5
91年～100年			3		3
101年以上			2	1	3
回答なし		2			2
総計	5	106	100	9	220



業歴別仕入単価(今後)先行き見通し(4月～6月)

業歴	下落	不変	上昇	回答なし	総計
5年未満		1	2	2	5
5～10年		6	5		11
11年～20年		12	11	1	24
21年～30年		15	14	1	30
31年～40年	2	17	17		36
41年～50年		27	19	2	48
51年～60年	1	16	19	2	38
61年～70年		4	6		10
71年～80年		1	3	1	5
81年～90年		4	1		5
91年～100年			3		3
101年以上			2	1	3
回答なし		2			2
総計	3	105	102	10	220



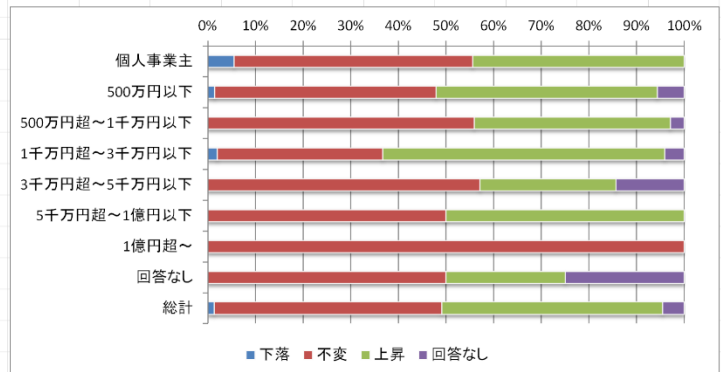
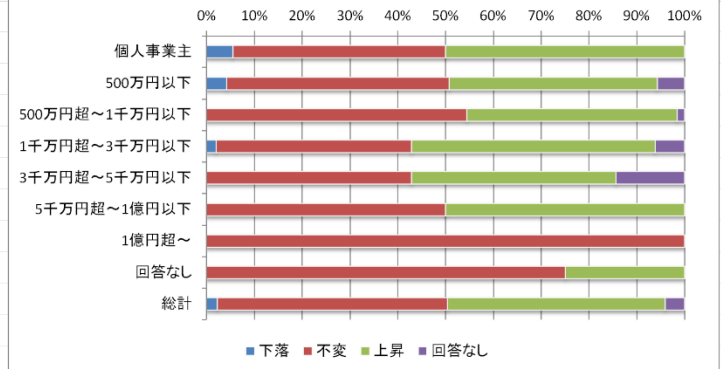
資本金別仕入単価

資本金別仕入単価(今期)1月～3月(10月～12月と比べ)

資本金	下落	不変	上昇	回答なし	総計
個人事業主	1	8	9		18
500万円以下	3	33	31	4	71
500万円超～1千万円以下		37	30	1	68
1千万円超～3千万円以下	1	20	25	3	49
3千万円超～5千万円以下		3	3	1	7
5千万円超～1億円以下		1	1		2
1億円超～		1			1
回答なし		3	1		4
総計	5	106	100	9	220

資本金別仕入単価(今後)先行き見通し(4月～6月)

資本金	下落	不変	上昇	回答なし	総計
個人事業主	1	9	8		18
500万円以下	1	33	33	4	71
500万円超～1千万円以下		38	28	2	68
1千万円超～3千万円以下	1	17	29	2	49
3千万円超～5千万円以下		4	2	1	7
5千万円超～1億円以下		1	1		2
1億円超～		1			1
回答なし		2	1	1	4
総計	3	105	102	10	220



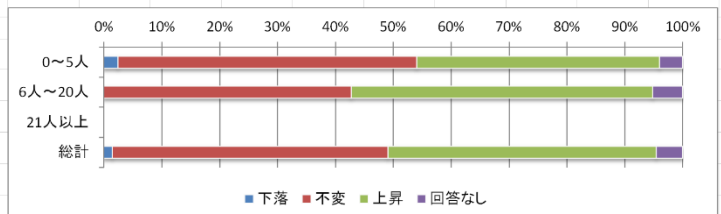
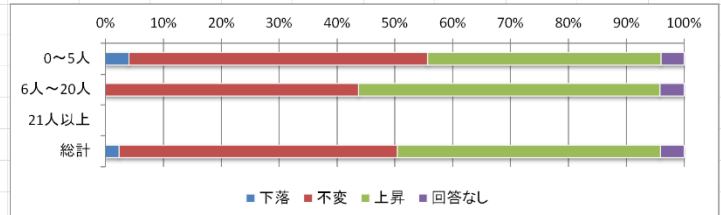
従業員数別仕入単価

従業員数別仕入単価(今期)1月～3月(10月～12月と比べ)

従業員数	下落	不変	上昇	回答なし	総計
0～5人	5	64	50	5	124
6人～20人		42	50	4	96
21人以上					0
総計	5	106	100	9	220

従業員数別仕入単価(今後)先行き見通し(4月～6月)

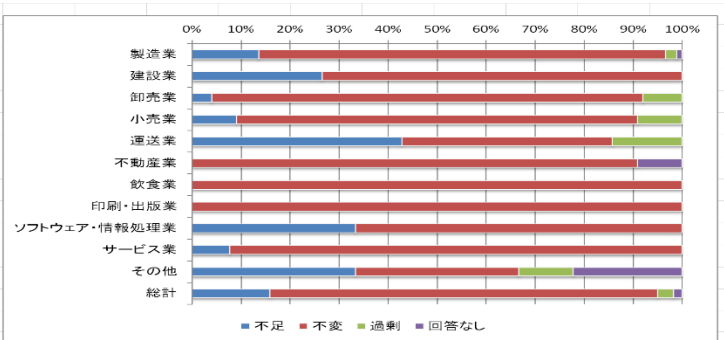
従業員数	下落	不変	上昇	回答なし	総計
0～5人	3	64	52	5	124
6人～20人		41	50	5	96
21人以上					0
総計	3	105	102	10	220



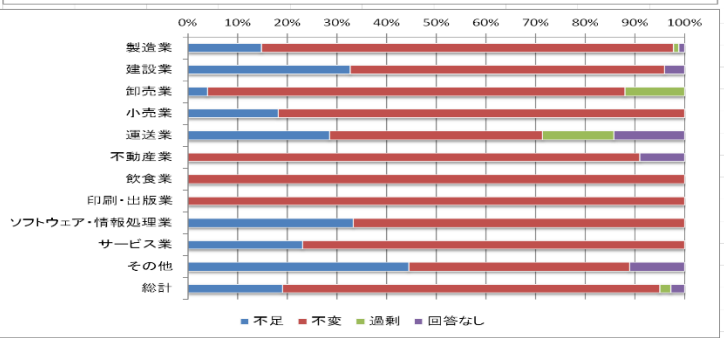
⑤属性別景況感（従業員）

業種別従業員

業種別従業員（今期）1月～3月（10月～12月と比べ）					
業種	不足	不変	過剰	回答なし	総計
製造業	12	73	2	1	88
建設業	13	36			49
卸売業	1	22	2		25
小売業	1	9	1		11
運送業	3	3	1		7
不動産業		10		1	11
飲食業		3			3
印刷・出版業		1			1
ソフトウェア・情報処理業	1	2			3
サービス業	1	12			13
その他	3	3	1	2	9
総計	35	174	7	4	220



業種別従業員（今後）先行き見通し（4月～6月）					
業種	不足	不変	過剰	回答なし	総計
製造業	13	73	1	1	88
建設業	16	31		2	49
卸売業	1	21	3		25
小売業	2	9			11
運送業	2	3	1	1	7
不動産業		10		1	11
飲食業		3			3
印刷・出版業		1			1
ソフトウェア・情報処理業	1	2			3
サービス業	3	10			13
その他	4	4		1	9
総計	42	167	5	6	220

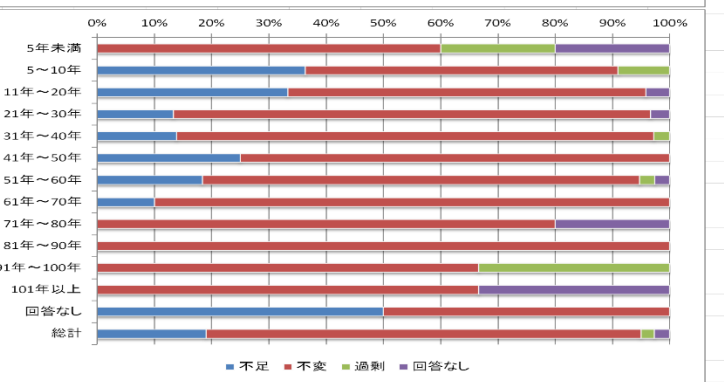


業歴別従業員

業歴別従業員（今期）1月～3月（10月～12月と比べ）					
業歴	不足	不変	過剰	回答なし	総計
5年未満		4	1		5
5～10年	2	8	1		11
11年～20年	8	15		1	24
21年～30年	2	28			30
31年～40年	4	32			36
41年～50年	11	35	2		48
51年～60年	6	30	1	1	38
61年～70年	1	8		1	10
71年～80年		5			5
81年～90年		4	1		5
91年～100年		2	1		3
101年以上		2		1	3
回答なし	1	1			2
総計	35	174	7	4	220

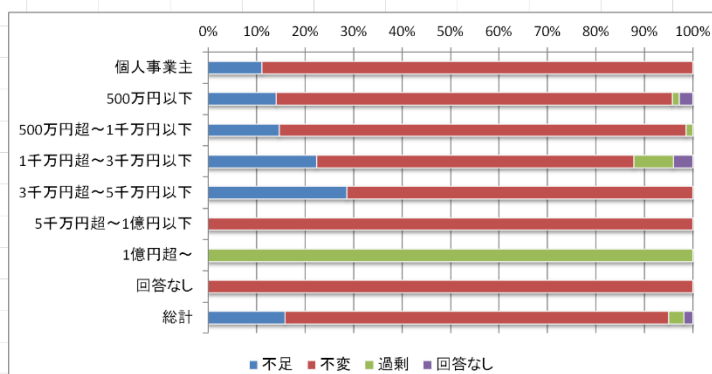


業歴別従業員（今後）先行き見通し（4月～6月）					
業歴	不足	不変	過剰	回答なし	総計
5年未満		3	1	1	5
5～10年	4	6	1		11
11年～20年	8	15		1	24
21年～30年	4	25		1	30
31年～40年	5	30	1		36
41年～50年	12	36			48
51年～60年	7	29	1	1	38
61年～70年	1	9			10
71年～80年		4		1	5
81年～90年		5			5
91年～100年		2	1		3
101年以上		2		1	3
回答なし	1	1			2
総計	42	167	5	6	220

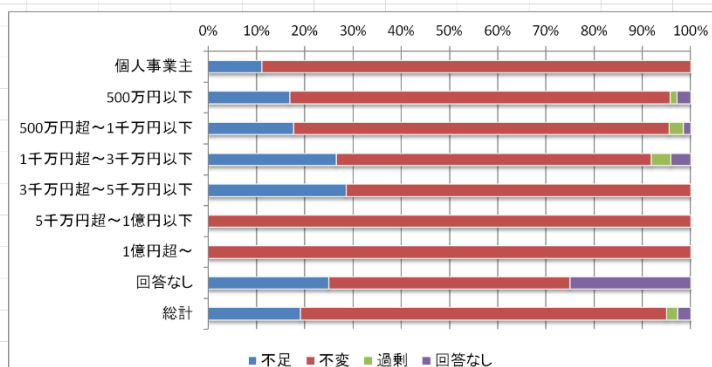


資本金別従業員

資本金別従業員(今期)1月～3月(10月～12月と比べ)					
資本金	不足	不変	過剰	回答なし	総計
個人事業主	2	16			18
500万円以下	10	58	1	2	71
500万円超～1千万円以下	10	57	1		68
1千万円超～3千万円以下	11	32	4	2	49
3千万円超～5千万円以下	2	5			7
5千万円超～1億円以下		2			2
1億円超～			1		1
回答なし		4			4
総計	35	174	7	4	220

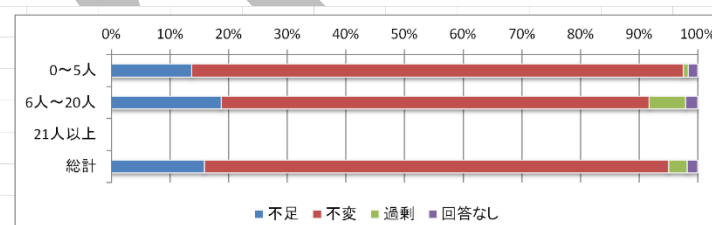


資本金別従業員(今後)先行き見通し(4月～6月)					
資本金	不足	不変	過剰	回答なし	総計
個人事業主	2	16			18
500万円以下	12	56	1	2	71
500万円超～1千万円以下	12	53	2	1	68
1千万円超～3千万円以下	13	32	2	2	49
3千万円超～5千万円以下	2	5			7
5千万円超～1億円以下		2			2
1億円超～		1			1
回答なし	1	2		1	4
総計	42	167	5	6	220

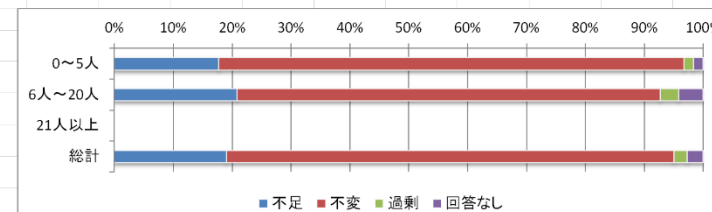


従業員数別従業員

従業員数別仕入単価(今期)1月～3月(10月～12月と比べ)					
従業員数	不足	不変	過剰	回答なし	総計
0～5人	17	104	1	2	124
6人～20人	18	70	6	2	96
21人以上					0
総計	35	174	7	4	220



従業員数別従業員(今後)先行き見通し(4月～6月)					
従業員数	不足	不変	過剰	回答なし	総計
0～5人	22	98	2	2	124
6人～20人	20	69	3	4	96
21人以上					0
総計	42	167	5	6	220

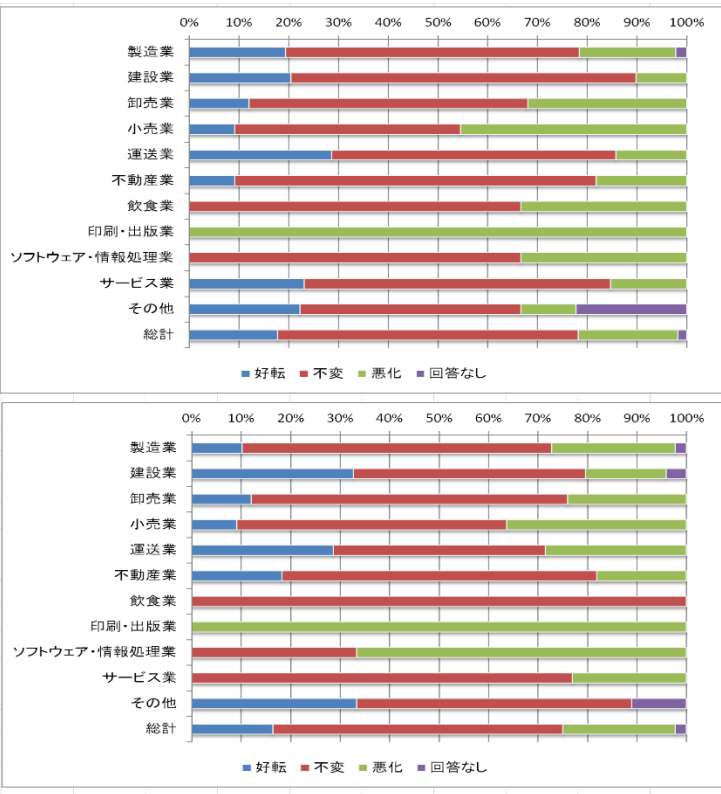


⑥属性別景況感（業況）

業種別業況

業種別業況(今期)1月～3月(10月～12月と比べ)					
業種	好転	不変	悪化	回答なし	総計
製造業	17	52	17	2	88
建設業	10	34	5		49
卸売業	3	14	8		25
小売業	1	5	5		11
運送業	2	4	1		7
不動産業	1	8	2		11
飲食業		2	1		3
印刷・出版業			1		1
ソフトウェア・情報処理業		2	1		3
サービス業	3	8	2		13
その他	2	4	1	2	9
総計	39	133	44	4	220

業種別業況(今後)先行き見通し(4月～6月)					
業種	好転	不変	悪化	回答なし	総計
製造業	9	55	22	2	88
建設業	16	23	8	2	49
卸売業	3	16	6		25
小売業	1	6	4		11
運送業	2	3	2		7
不動産業	2	7	2		11
飲食業		3			3
印刷・出版業			1		1
ソフトウェア・情報処理業		1	2		3
サービス業		10	3		13
その他	3	5		1	9
総計	36	129	50	5	220



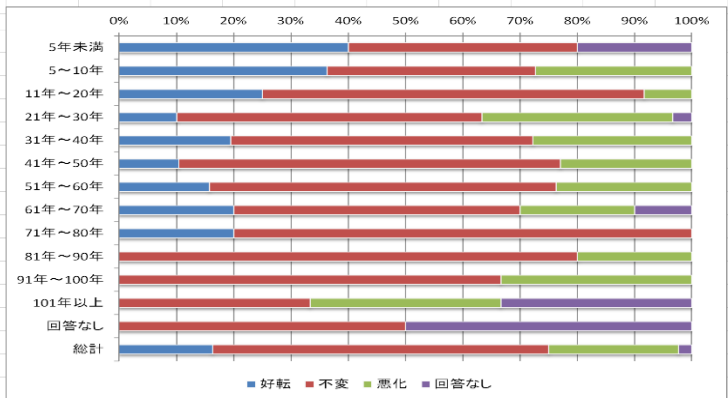
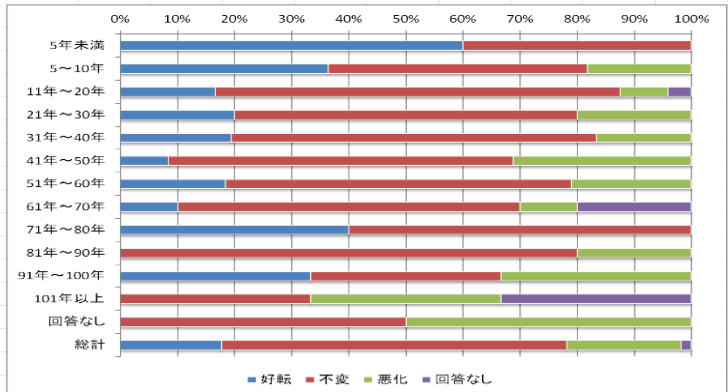
業歴別業況

業歴別業況(今期)1月～3月(10月～12月と比べ)

業歴	好転	不変	悪化	回答なし	総計
5年未満	3	2			5
5～10年	4	5	2		11
11年～20年	4	17	2	1	24
21年～30年	6	18	6		30
31年～40年	7	23	6		36
41年～50年	4	29	15		48
51年～60年	7	23	8		38
61年～70年	1	6	1	2	10
71年～80年	2	3			5
81年～90年		4	1		5
91年～100年	1	1	1		3
101年以上		1	1	1	3
回答なし		1	1		2
総計	39	133	44	4	220

業歴別業況(今後)先行き見通し(4月～6月)

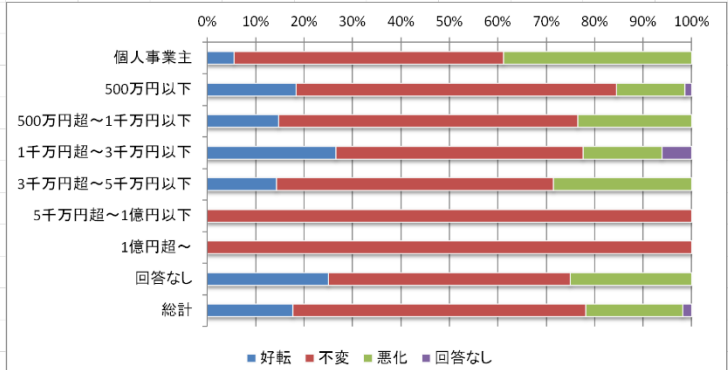
業歴	好転	不変	悪化	回答なし	総計
5年未満	2	2		1	5
5～10年	4	4	3		11
11年～20年	6	16	2		24
21年～30年	3	16	10	1	30
31年～40年	7	19	10		36
41年～50年	5	32	11		48
51年～60年	6	23	9		38
61年～70年	2	5	2	1	10
71年～80年	1	4			5
81年～90年		4	1		5
91年～100年		2	1		3
101年以上		1	1	1	3
回答なし		1		1	2
総計	36	129	50	5	220



資本金別業況

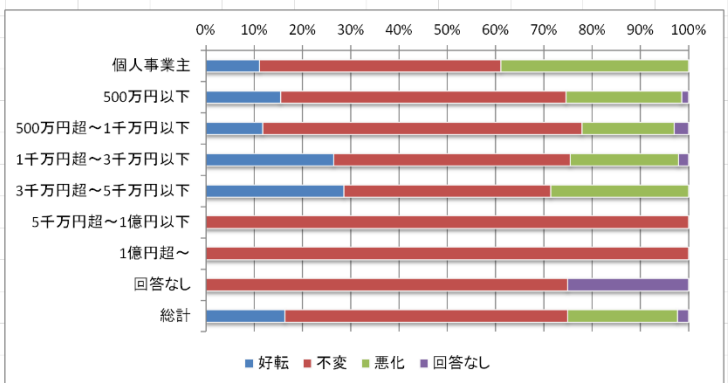
資本金別業況(今期)1月～3月(10月～12月と比べ)

資本金	好転	不変	悪化	回答なし	総計
個人事業主	1	10	7		18
500万円以下	13	47	10	1	71
500万円超～1千万円以下	10	42	16		68
1千万円超～3千万円以下	13	25	8	3	49
3千万円超～5千万円以下	1	4	2		7
5千万円超～1億円以下		2			2
1億円超～		1			1
回答なし	1	2	1		4
総計	39	133	44	4	220

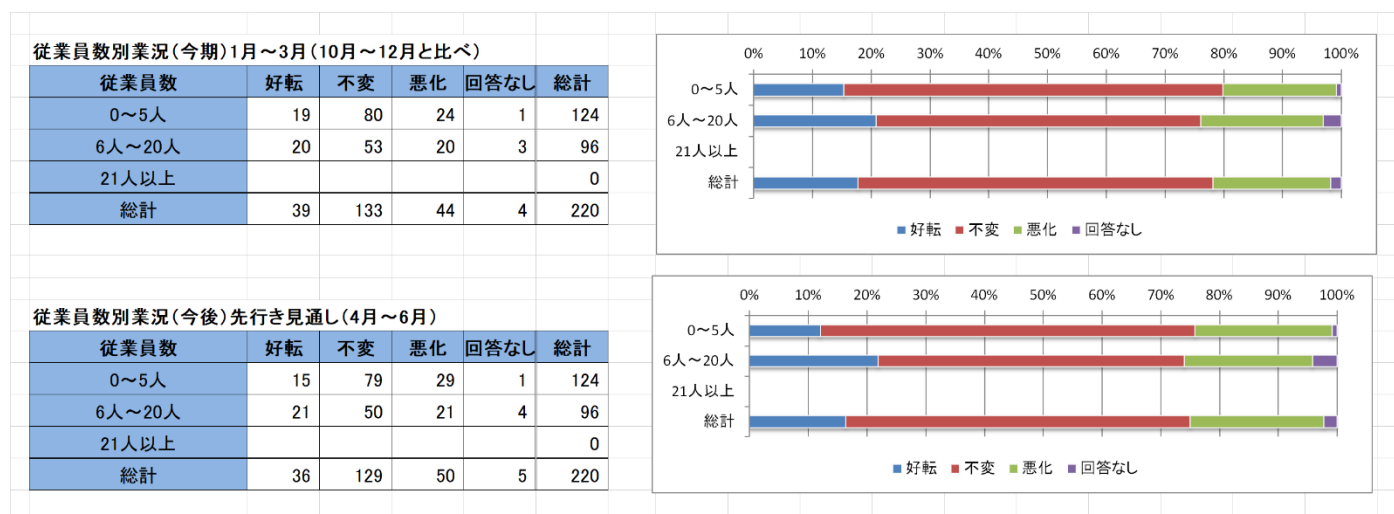


資本金別業況(今後)先行き見通し(4月～6月)

資本金	好転	不変	悪化	回答なし	総計
個人事業主	2	9	7		18
500万円以下	11	42	17	1	71
500万円超～1千万円以下	8	45	13	2	68
1千万円超～3千万円以下	13	24	11	1	49
3千万円超～5千万円以下	2	3	2		7
5千万円超～1億円以下		2			2
1億円超～		1			1
回答なし		3		1	4
総計	36	129	50	5	220



従業員数別業況

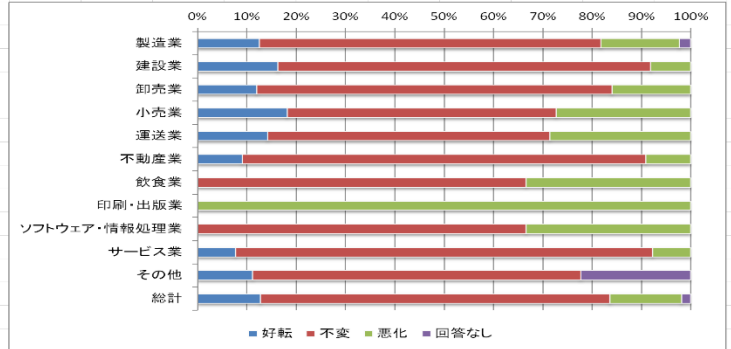


⑦属性別景況感（資金繰り）

業種別資金繰り

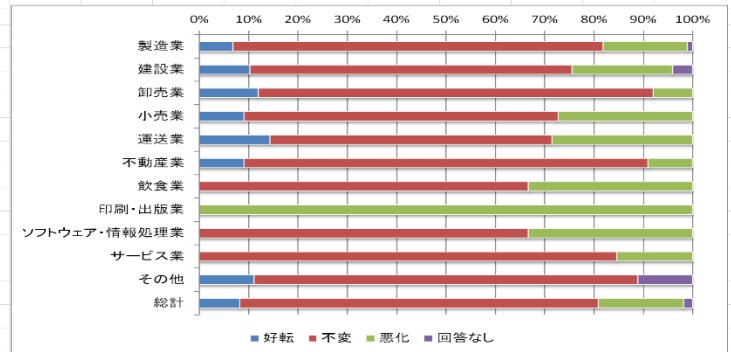
業種別資金繰り(今期)1月～3月(10月～12月と比べ)

業種	好転	不変	悪化	回答なし	総計
製造業	11	61	14	2	88
建設業	8	37	4		49
卸売業	3	18	4		25
小売業	2	6	3		11
運送業	1	4	2		7
不動産業	1	9	1		11
飲食業		2	1		3
印刷・出版業			1		1
ソフトウェア・情報処理業		2	1		3
サービス業	1	11	1		13
その他	1	6		2	9
総計	28	156	32	4	220



業種別資金繰り(今後)先行き見通し(4月～6月)

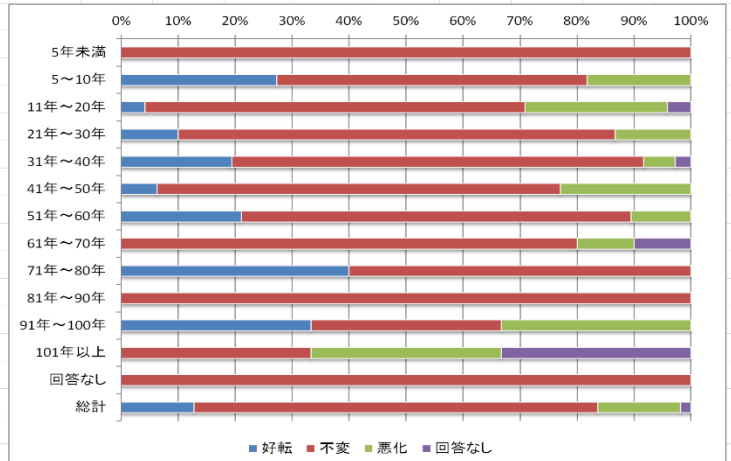
業種	好転	不変	悪化	回答なし	総計
製造業	6	66	15	1	88
建設業	5	32	10	2	49
卸売業	3	20	2		25
小売業	1	7	3		11
運送業	1	4	2		7
不動産業	1	9	1		11
飲食業		2	1		3
印刷・出版業			1		1
ソフトウェア・情報処理業		2	1		3
サービス業		11	2		13
その他	1	7		1	9
総計	18	160	38	4	220



業歴別資金繰り

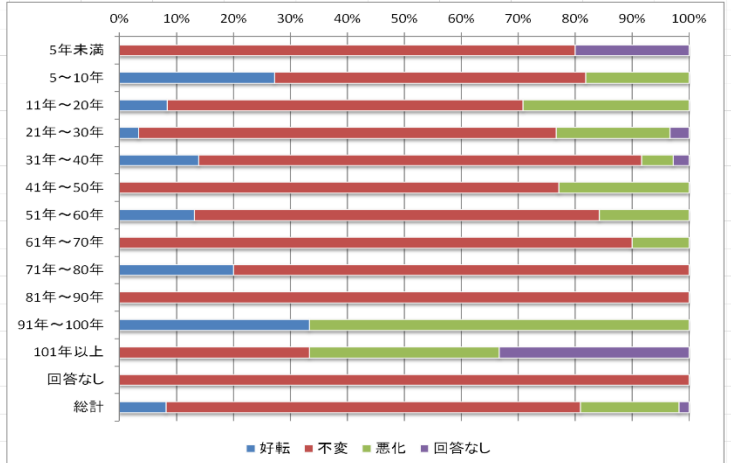
業歴別資金繰り(今期)1月～3月(10月～12月と比べ)

業歴	好転	不変	悪化	回答なし	総計
5年未満		5			5
5～10年	3	6	2		11
11年～20年	1	16	6	1	24
21年～30年	3	23	4		30
31年～40年	7	26	2	1	36
41年～50年	3	34	11		48
51年～60年	8	26	4		38
61年～70年		8	1	1	10
71年～80年	2	3			5
81年～90年		5			5
91年～100年	1	1	1		3
101年以上		1	1	1	3
回答なし		2			2
総計	28	156	32	4	220



業歴別資金繰り(今後)先行き見通し(4月～6月)

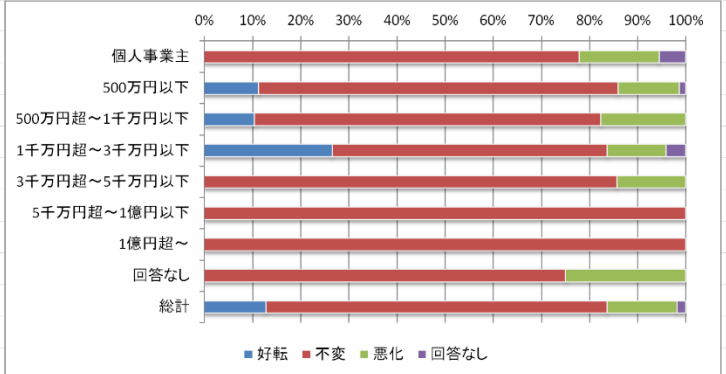
業歴	好転	不変	悪化	回答なし	総計
5年未満		4		1	5
5～10年	3	6	2		11
11年～20年	2	15	7		24
21年～30年	1	22	6	1	30
31年～40年	5	28	2	1	36
41年～50年		37	11		48
51年～60年	5	27	6		38
61年～70年		9	1		10
71年～80年	1	4			5
81年～90年		5			5
91年～100年	1		2		3
101年以上		1	1	1	3
回答なし		2			2
総計	18	160	38	4	220



資本金別資金繰り

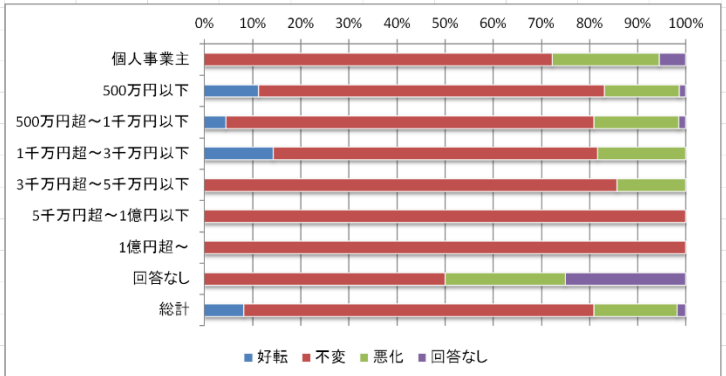
資本金別資金繰り(今期)1月～3月(10月～12月と比べ)

資本金	好転	不変	悪化	回答なし	総計
個人事業主		14	3	1	18
500万円以下	8	53	9	1	71
500万円超～1千万円以下	7	49	12		68
1千万円超～3千万円以下	13	28	6	2	49
3千万円超～5千万円以下		6	1		7
5千万円超～1億円以下		2			2
1億円超～		1			1
回答なし		3	1		4
総計	28	156	32	4	220



資本金別資金繰り(今後)先行き見通し(4月～6月)

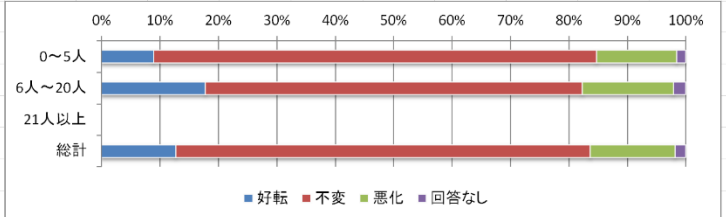
資本金	好転	不変	悪化	回答なし	総計
個人事業主		13	4	1	18
500万円以下	8	51	11	1	71
500万円超～1千万円以下	3	52	12	1	68
1千万円超～3千万円以下	7	33	9		49
3千万円超～5千万円以下		6	1		7
5千万円超～1億円以下		2			2
1億円超～		1			1
回答なし		2	1	1	4
総計	18	160	38	4	220



従業員数別資金繰り

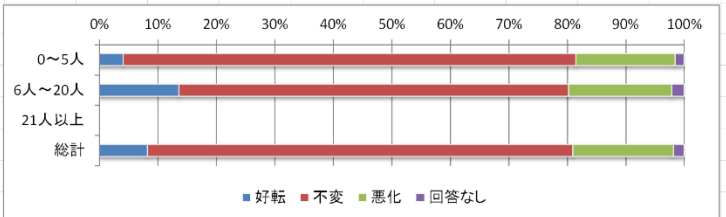
従業員数別資金繰り(今期)1月～3月(10月～12月と比べ)

従業員数	好転	不変	悪化	回答なし	総計
0～5人	11	94	17	2	124
6人～20人	17	62	15	2	96
21人以上					0
総計	28	156	32	4	220



従業員数別資金繰り(今後)先行き見通し(4月～6月)

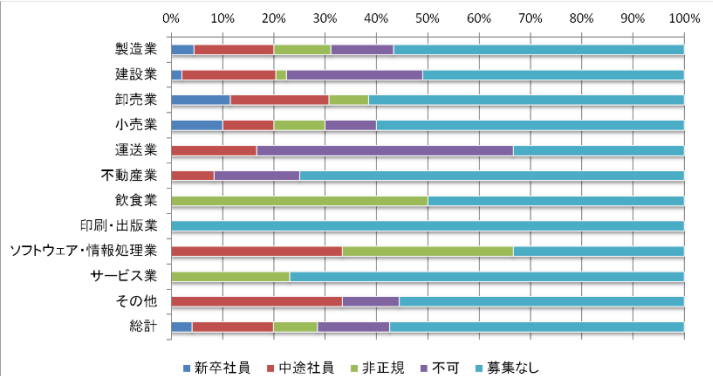
従業員数	好転	不変	悪化	回答なし	総計
0～5人	5	96	21	2	124
6人～20人	13	64	17	2	96
21人以上					0
総計	18	160	38	4	220



⑧属性別 平成 29 年度の採用実績

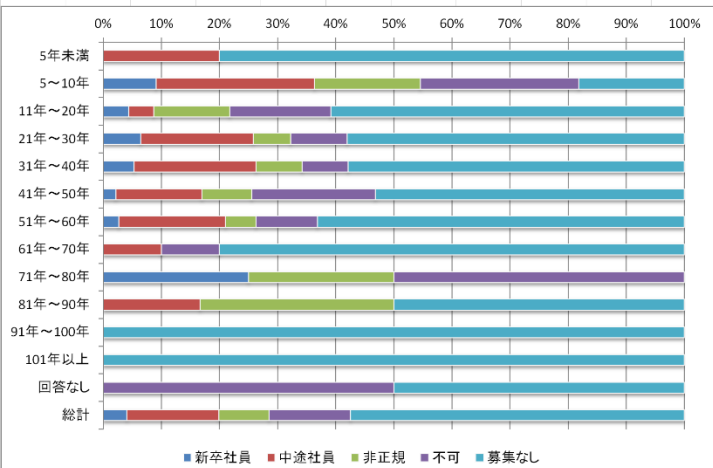
業種別 採用実績

業種	新卒社員	中途社員	非正規	不可	募集なし
製造業	4	14	10	11	51
建設業	1	9	1	13	25
卸売業	3	5	2	0	16
小売業	1	1	1	1	6
運送業	0	1	0	3	2
不動産業	0	1	0	2	9
飲食業	0	0	1	0	1
印刷・出版業	0	0	0	0	1
ソフトウェア・情報処理業	0	1	1	0	1
サービス業	0	0	3	0	10
その他	0	3	0	1	5
総計	9	35	19	31	127



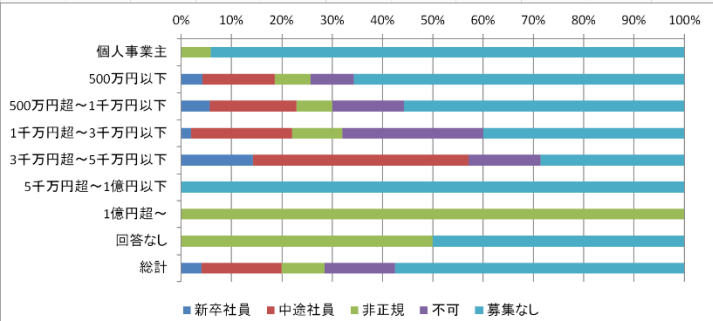
業歴別 採用実績

業歴	新卒社員	中途社員	非正規	不可	募集なし
5年未満	0	1	0	0	4
5～10年	1	3	2	3	2
11年～20年	1	1	3	4	14
21年～30年	2	6	2	3	18
31年～40年	2	8	3	3	22
41年～50年	1	7	4	10	25
51年～60年	1	7	2	4	24
61年～70年	0	1	0	1	8
71年～80年	1	0	1	2	0
81年～90年	0	1	2	0	3
91年～100年	0	0	0	0	3
101年以上	0	0	0	0	3
回答なし	0	0	0	1	1
総計	9	35	19	31	127



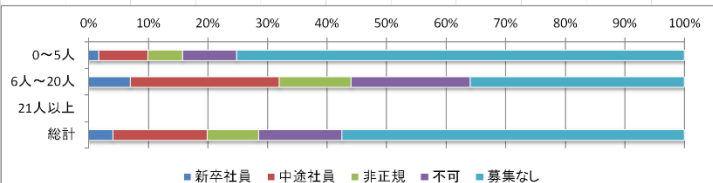
資本金別 採用実績

資本金	新卒社員	中途社員	非正規	不可	募集なし
個人事業主	0	0	1	0	16
500万円以下	3	10	5	6	46
500万円超～1千万円以下	4	12	5	10	39
1千万円超～3千万円以下	1	10	5	14	20
3千万円超～5千万円以下	1	3	0	1	2
5千万円超～1億円以下	0	0	0	0	2
1億円超～	0	0	1	0	0
回答なし	0	0	2	0	2
総計	9	35	19	31	127



従業員数別 採用実績

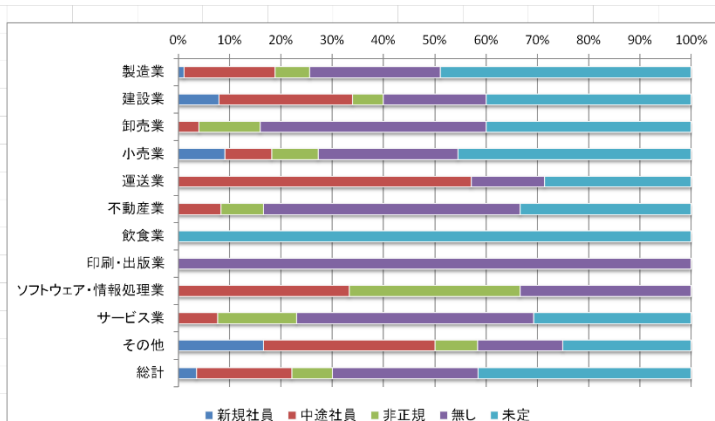
従業員数	新卒社員	中途社員	非正規	不可	募集なし
0～5人	2	10	7	11	91
6人～20人	7	25	12	20	36
21人以上	0	0	0	0	0
総計	9	35	19	31	127



⑨属性別 平成 30 年度の採用予定

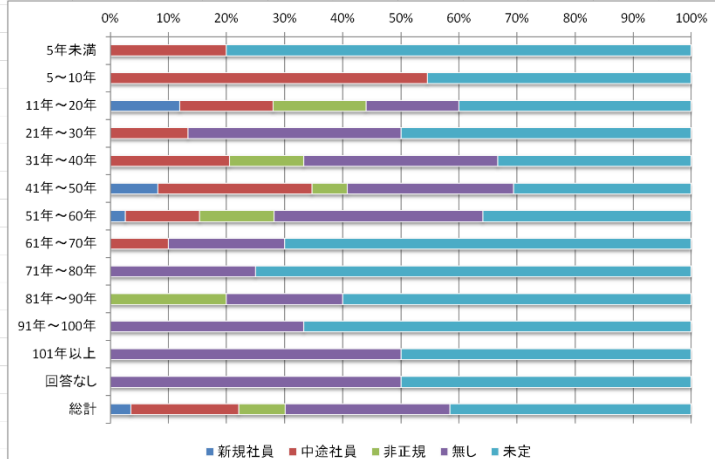
業種別 採用予定

業種	新規社員	中途社員	非正規	無し	未定
製造業	1	16	6	23	44
建設業	4	13	3	10	20
卸売業	0	1	3	11	10
小売業	1	1	1	3	5
運送業	0	4	0	1	2
不動産業	0	1	1	6	4
飲食業	0	0	0	0	2
印刷・出版業	0	0	0	1	0
ソフトウェア・情報処理業	0	1	1	1	0
サービス業	0	1	2	6	4
その他	2	4	1	2	3
総計	8	42	18	64	94



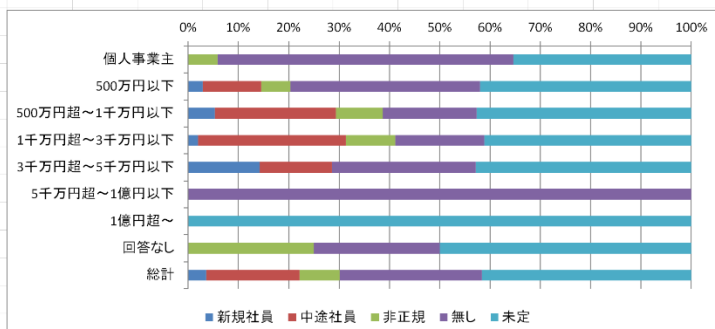
業歴別 採用予定

業歴	新規社員	中途社員	非正規	無し	未定
5年未満	0	1	0	0	4
5～10年	0	6	0	0	5
11年～20年	3	4	4	4	10
21年～30年	0	4	0	11	15
31年～40年	0	8	5	13	13
41年～50年	4	13	3	14	15
51年～60年	1	5	5	14	14
61年～70年	0	1	0	2	7
71年～80年	0	0	0	1	3
81年～90年	0	0	1	1	3
91年～100年	0	0	0	1	2
101年以上	0	0	0	2	2
回答なし	0	0	0	1	1
総計	8	42	18	64	94



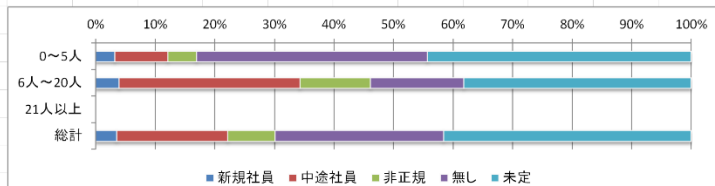
資本金別 採用予定

資本金	新規社員	中途社員	非正規	無し	未定
個人事業主	0	0	1	10	6
500万円以下	2	8	4	26	29
500万円超～1千万円以下	4	18	7	14	32
1千万円超～3千万円以下	1	15	5	9	21
3千万円超～5千万円以下	1	1	0	2	3
5千万円超～1億円以下	0	0	0	2	0
1億円超～	0	0	0	0	1
回答なし	0	0	1	1	2
総計	8	42	18	64	94



従業員数別 採用予定

従業員数	新規社員	中途社員	非正規	無し	未定
0～5人	4	11	6	48	55
6人～20人	4	31	12	16	39
21人以上					
総計	8	42	18	64	94

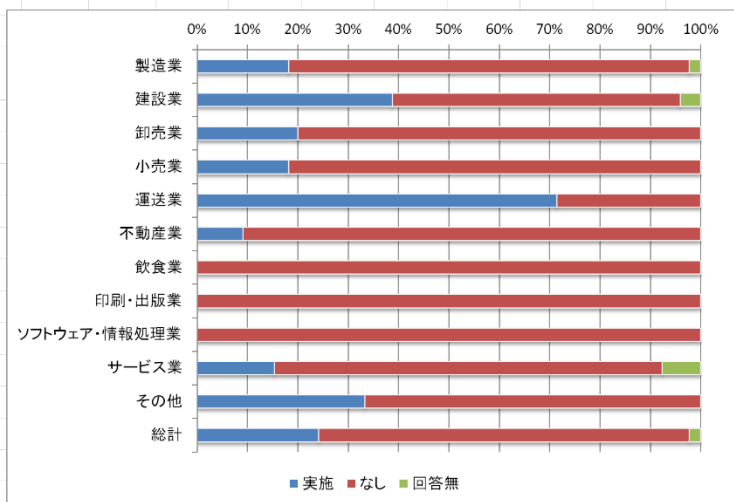


⑩属性別 人材の採用のための取り組み実施の有無

Copy

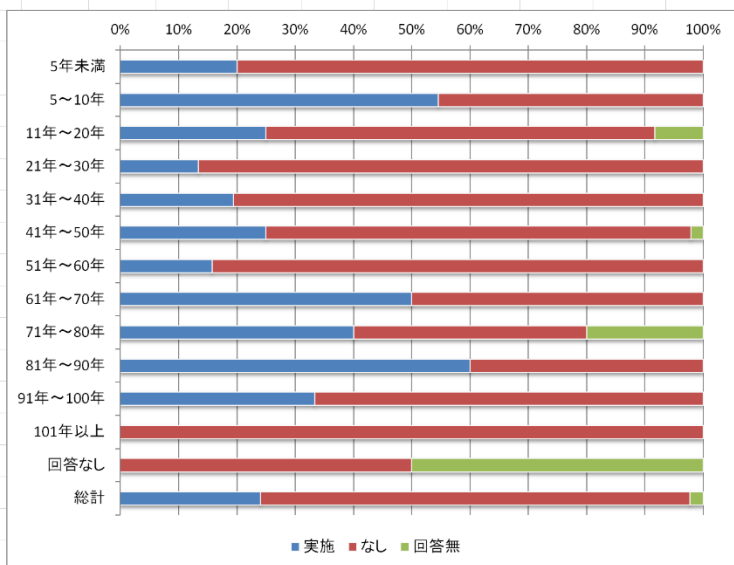
業種別 取り組みの実施

業種	実施	なし	回答無	合計
製造業	16	70	2	88
建設業	19	28	2	49
卸売業	5	20		25
小売業	2	9		11
運送業	5	2		7
不動産業	1	10		11
飲食業		3		3
印刷・出版業		1		1
ソフトウェア・情報処理業		3		3
サービス業	2	10	1	13
その他	3	6		9
総計	53	162	5	220



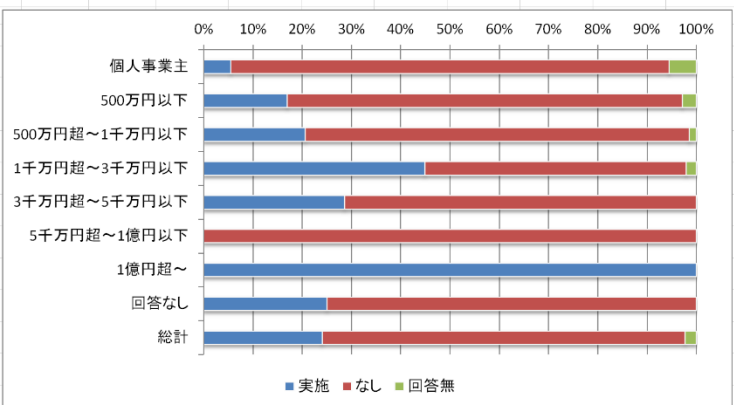
業歴別 取り組みの実施

業歴	実施	なし	回答無	合計
5年未満	1	4		5
5～10年	6	5		11
11年～20年	6	16	2	24
21年～30年	4	26		30
31年～40年	7	29		36
41年～50年	12	35	1	48
51年～60年	6	32		38
61年～70年	5	5		10
71年～80年	2	2	1	5
81年～90年	3	2		5
91年～100年	1	2		3
101年以上		3		3
回答なし		1	1	2
総計	53	162	5	220



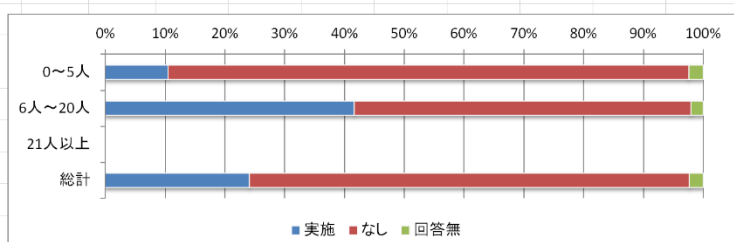
資本金別 取り組みの実施

資本金	実施	なし	回答無	合計
個人事業主	1	16	1	18
500万円以下	12	57	2	71
500万円超～1千万円以下	14	53	1	68
1千万円超～3千万円以下	22	26	1	49
3千万円超～5千万円以下	2	5		7
5千万円超～1億円以下		2		2
1億円超～	1			1
回答なし	1	3		4
総計	53	162	5	220



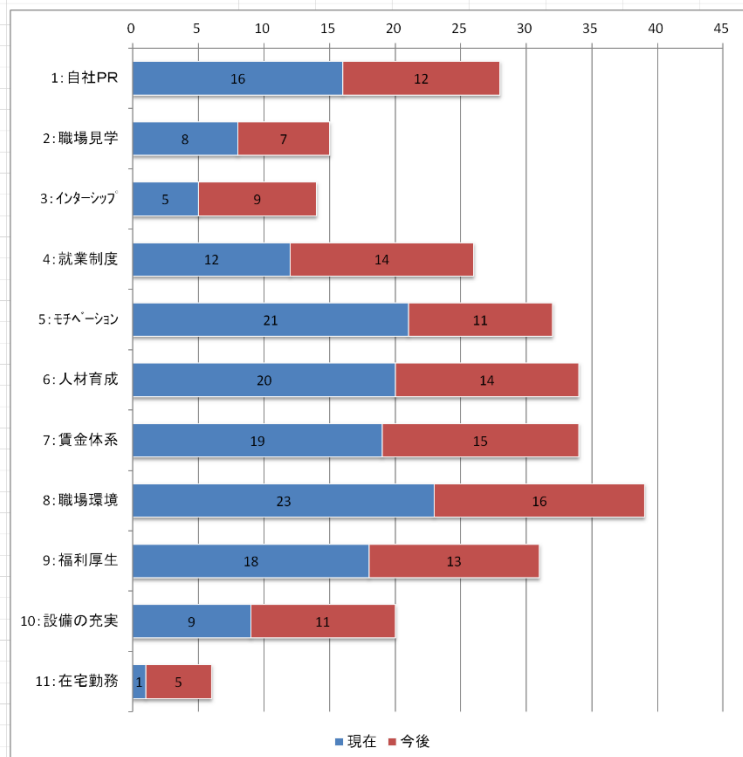
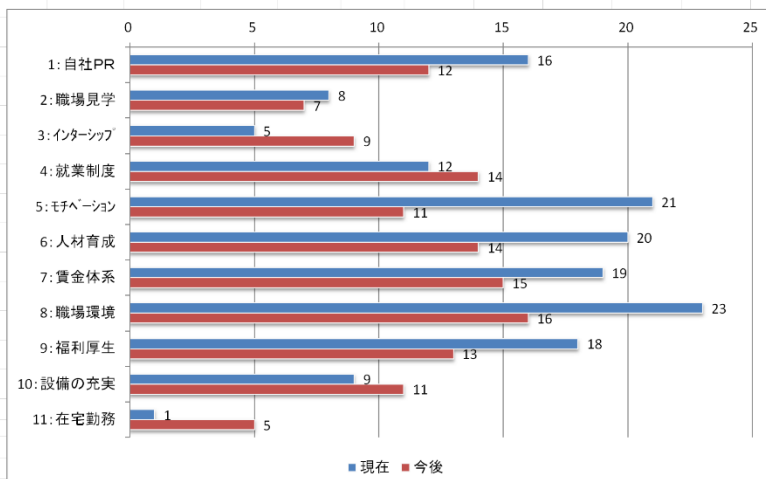
従業員数別 取り組みの実施

従業員数	実施	なし	回答無	合計
0～5人	13	108	3	124
6人～20人	40	54	2	96
21人以上				0
総計	53	162	5	220



⑪人材の採用のために取り組んでいること（「現在」「今後」）

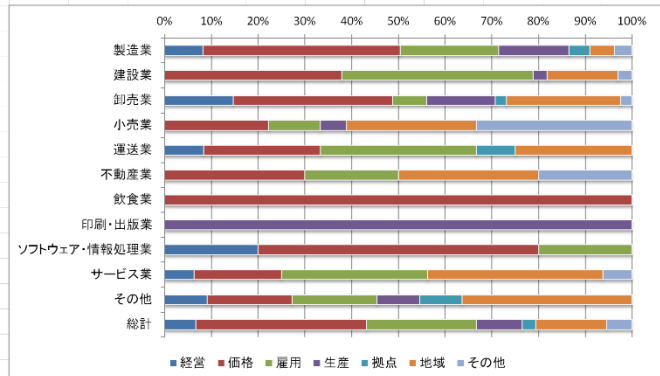
項目	現在	今後	合計
1: 自社PR	16	12	28
2: 職場見学	8	7	15
3: インタビュー	5	9	14
4: 就業制度	12	14	26
5: モチベーション	21	11	32
6: 人材育成	20	14	34
7: 賃金体系	19	15	34
8: 職場環境	23	16	39
9: 福利厚生	18	13	31
10: 設備の充実	9	11	20
11: 在宅勤務	1	5	6



⑫属性別 自社が直面している経営上の問題等や地域の課題等

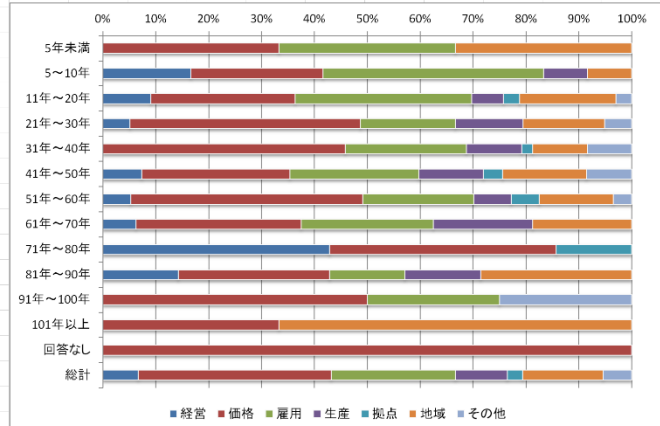
業種別 問題点や地域の課題

業種	経営	価格	雇用	生産	拠点	地域	その他
製造業	11	56	28	20	6	7	5
建設業	0	25	27	2	0	10	2
卸売業	6	14	3	6	1	10	1
小売業	0	4	2	1	0	5	6
運送業	1	3	4	0	1	3	0
不動産業	0	3	2	0	0	3	2
飲食業	0	2	0	0	0	0	0
印刷・出版業	0	0	0	1	0	0	0
ソフトウェア・情報処理業	1	3	1	0	0	0	0
サービス業	1	3	5	0	0	6	1
その他	1	2	2	1	1	4	0
総計	21	115	74	31	9	48	17



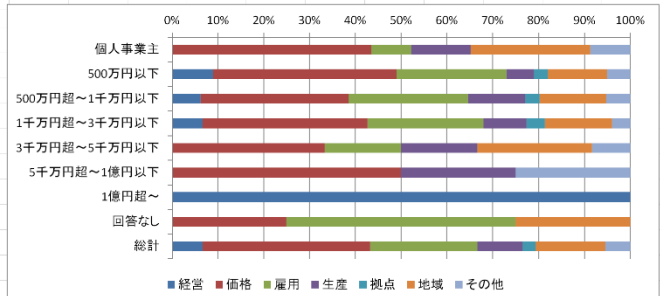
業歴別 問題点や地域の課題

業歴	経営	価格	雇用	生産	拠点	地域	その他
5年未満	0	2	2	0	0	2	0
5～10年	2	3	5	1	0	1	0
11年～20年	3	9	11	2	1	6	1
21年～30年	2	17	7	5	0	6	2
31年～40年	0	22	11	5	1	5	4
41年～50年	6	23	20	10	3	13	7
51年～60年	3	25	12	4	3	8	2
61年～70年	1	5	4	3	0	3	0
71年～80年	3	3	0	0	1	0	0
81年～90年	1	2	1	1	0	2	0
91年～100年	0	2	1	0	0	0	1
101年以上	0	1	0	0	0	2	0
回答なし	0	1	0	0	0	0	0
総計	21	115	74	31	9	48	17



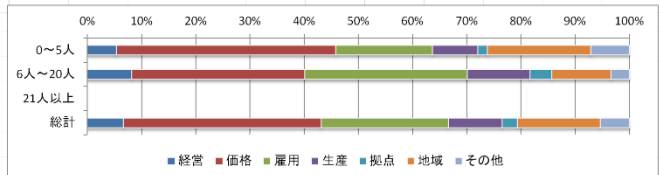
資本金別 問題点や地域の課題

資本金	経営	価格	雇用	生産	拠点	地域	その他
個人事業主	0	10	2	3	0	6	2
500万円以下	9	40	24	6	3	13	5
500万円超～1千万円以下	6	31	25	12	3	14	5
1千万円超～3千万円以下	5	27	19	7	3	11	3
3千万円超～5千万円以下	0	4	2	2	0	3	1
5千万円超～1億円以下	0	2	0	1	0	0	1
1億円超～	1	0	0	0	0	0	0
回答なし	0	1	2	0	0	1	0
総計	21	115	74	31	9	48	17



従業員数別 問題点や地域の課題

従業員数	経営	価格	雇用	生産	拠点	地域	その他
0～5人	9	68	30	14	3	32	12
6人～20人	12	47	44	17	6	16	5
21人以上							
総計	21	115	74	31	9	48	17



第13回(1-3月期) 川口商工会議所リアルタイム景況調査へのご協力のお願い

平成30年4月 日

会員のみなさまへ

日ごろより、本商工会議所の事業運営に、ご理解ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

当所では、市内企業の景況を調査するため、四半期に一度「リアルタイム景況調査」を実施しております。このたび、第13回(1-3月期)調査を実施いたしますので、お忙しいところ、誠に恐縮ですが、該当部分にチェックのうえ、**5月1日(火)まで**に、ファックスにてご返信いただきますようお願いいたします。

皆様のご協力のもと、本調査結果につきましては、引続き本市中小企業支援や行政への意見要望等の参考とさせていただきます。また、過去の調査結果につきましては、本商工会議所ホームページに掲載

しておりますのでご参照ください。 <http://www.kawaguchicci.or.jp/realtime/>

川口商工会議所

アンケート調査票

問1 貴社の状況について、お伺いします。(1)～(5)についてそれぞれ該当する番号をご回答ください。

(1) 業種 *複数業種の場合は売上比率の最も高い業種を1つお選びください。

1	製造業	2	建設業	3	卸売業	4	小売業
5	運輸業	6	不動産業	7	飲食業	8	印刷・出版業
9	ソフトウェア・情報処理業	10	サービス業				
11	その他()						

(2) 業歴

1	5年未満	2	5～10年	3	11年～20年	4	21年～30年
5	31年～40年	6	41年～50年	7	51年～60年	8	61年～70年
9	71年～80年	10	81年～90年	11	91年～100年	12	101年以上

(3) 資本金

1	個人事業主	2	500万円以下	3	500万円超～1千万円以下
4	1千万円超～3千万円以下	5	3千万円超～5千万円以下	6	5千万円超～1億円以下
7	1億円超～				

(4) 従業員数

1	0～5人	2	6人～20人	3	21人以上
---	------	---	--------	---	-------

(5) 収益状況(直近の決算、それ以外は当期の見込み)

1	黒字	2	収支トントン	3	赤字
---	----	---	--------	---	----

問2 貴社の景況感について、回答できる範囲で、該当部分に☐チェックをご記入ください。

*設問の「当期」は 平成30年1月～3月としてお答えください。

1	売上高	(1) 当期(10月～12月と比べ)	☐ 増加	☐ 不変	☐ 減少
		(2) 今後の先行き見通し(4月～6月)	☐ 増加	☐ 不変	☐ 減少
2	採算	(1) 当期(10月～12月と比べ)	☐ 好転	☐ 不変	☐ 悪化
		(2) 今後の先行き見通し(4月～6月)	☐ 好転	☐ 不変	☐ 悪化
3	仕入単価	(1) 当期(10月～12月と比べ)	☐ 下落	☐ 不変	☐ 上昇
		(2) 今後の先行き見通し(4月～6月)	☐ 下落	☐ 不変	☐ 上昇
4	従業員	(1) 当期(10月～12月と比べ)	☐ 不足	☐ 不変	☐ 過剰
		(2) 今後の先行き見通し(4月～6月)	☐ 不足	☐ 不変	☐ 過剰
5	業況	(1) 当期(10月～12月と比べ)	☐ 好転	☐ 不変	☐ 悪化

		(2) 今後の先行き見通し(4月～6月)	☐ 好転	☐ 不変	☐ 悪化
6	資金繰り	(1) 今期(10月～12月と比べ)	☐ 好転	☐ 不変	☐ 悪化
		(2) 今後の先行き見通し(4月～6月)	☐ 好転	☐ 不変	☐ 悪化

問3 有効求人倍率が1.58倍(2018年2月時点)と、バブル期を上回る水準となるなど、人手不足が深刻化し、企業にとって採用活動が極めて重要となっています。これに関連して、以下についてお伺いします。※非正規社員とは、契約社員、パート・アルバイト、派遣社員を指します。

問3-1 平成29年度の採用実績(平成29年4月～平成30年3月入社)について、選択肢からお選びください(複数該当する場合は全てお選びください)。

- ☐ 1: 正社員を新卒採用した
☐ 2: 正社員を中途採用した
☐ 3: 非正規社員を採用した
☐ 4: 募集したが正社員・非正規社員ともに全く採用できなかった
☐ 5: そもそも募集しなかった

問3-2 平成30年度の採用(平成30年4月～平成31年3月入社)について、選択肢からお選びください(複数該当する場合は全てお選びください)。

- ☐ 1: 正社員を新卒採用する予定
☐ 2: 正社員を中途採用する予定
☐ 3: 非正規社員を採用する予定
☐ 4: 正社員・非正規社員ともに採用は行わない予定
☐ 5: 現時点では未定

問4-1 貴社において、人材を採用するための取り組みを実施していますか。1つお選びください。

- ☐ 1: している ☐ 2: していない

問4-2 問4-1で(選択肢1)と回答した方にお伺いします。

貴社において、人材確保のために取り組んでいることはなんですか。

該当部分に☑してください。(複数回答可)

	項目	現在、 実施済み	今後、取 組みたい		項目	現在、 実施済み	今後、取 組みたい
1	自社を積極的にPR	☐	☐	7	賃金体系の見直し	☐	☐
2	職場見学の実施	☐	☐	8	職場環境の改善	☐	☐
3	インターンシップの受け入れ	☐	☐	9	福利厚生制度の充実	☐	☐
4	就業制度の充実	☐	☐	10	設備の充実 (休憩所等)	☐	☐
5	社員のモチベーション維持	☐	☐				
6	人材育成への強化	☐	☐	11	在宅勤務制度の導入	☐	☐
差支えなければ、その他の取り組み内容を教えてください。							

問5 ※改めてすべての方にお伺いします。

自社が直面している経営上の問題等や地域の課題等、該当の項目をお選びください。

(複数選択可)

- | | |
|---|--|
| ☐ 1：円相場に伴う経営への影響・見通し | ☐ 2：受注単価・販売価格の動向 |
| ☐ 3：雇用の状況 | ☐ 4：生産・出荷・在庫・輸出の状況 |
| ☐ 5：生産拠点の国内回帰の動き | ☐ 6：地域経済や地域産業の新たな動き |
| ☐ 7：その他 | |
- {

}

一業況感や付帯調査「問3～問4」に関する具体的なお意見や事例をコメント欄へお寄せいただきますようお願いいたします。

(コメント欄)

ご協力ありがとうございました。